

1 企画展

志村ふくみ展—滋賀県立近代美術館コレクションを中心に

- 会期 平成30(2019)年4月6日(土)～6月2日(日)
- 主催 茨城県近代美術館, NHKプロモーション
- 特別協力 滋賀県立近代美術館
- 後援 水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
- ポスター B2
- チラシ A4
- 図録 B5変型／257×189mm／208ページ
- 開催日数 51日間
- 入場者数 12,433人
- 観覧料 一般1,080(980)円／満70歳以上540(490)円／高大生850(720)円／小中生480(360)円
※()内は20名以上の団体料金

- 出品点数 109件
- 内容解説

大正13年(1924)に滋賀県近江八幡市に生まれた志村ふくみは、戦後まだ作家として織の作品を作る人が少なかった時代に染織の道を志し、今日に至るまでひたむきに創作活動を続けてきた。平成2年(1990)には重要無形文化財「紬織」保持者(人間国宝)の認定を受け、平成27年(2015)には文化勲章を受章した。志村は植物を尊び、自然に対して純粋で真摯な創作姿勢を貫いてきた。また文筆にも優れ、昭和58年(1983)には『一色一生』により第10回大佛次郎賞を、平成5年(1993)には『語りかける花』で第41回日本エッセイスト・クラブ賞を受賞した。

本展では滋賀県立近代美術館このコレクションを中心に約100点により、初期から近年にいたる志

村の芸術を辿り、自然と人間とのかかわりと、古典文学をはじめとした日本の文化に対する深い考察に基づき、染織界に新たな地平を切り開いた志村ふくみの作品を堪能できる展覧会とした。

●担当 今瀬佐和(首席学芸員)

●関連事業

講演会1 「志村ふくみの仕事 ～祖母から母へ、そして私～」

日時 4月6日(土) 午後1時30分～午後3時

講師 志村洋子氏(染織家)

講演会2 「志村ふくみー色と言葉の融合」

日時 4月27日(土) 午後1時30分～午後3時

講師 佐治ゆかり氏(郡山市立美術館長)

染のワークショップ「色の香り」

日時 5月11日(土)

①午前10時～午前11時30分

②午後1時～午後2時30分

③午後3時～午後4時30分

講師 志村宏氏(染師)・都機工房

織のワークショップ「きみも織物職人！」

講師 茨城県産業技術イノベーションセンター繊維

高分子研究所職員

日時 5月25日(土)

午前10時30分～午後3時

ギャラリートーク

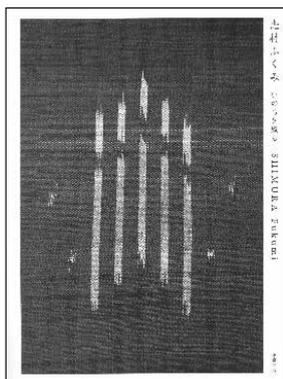
日時 4月14日(土) 午後2時～

講師 今瀬佐和(首席学芸員)

●関連記事

・志村ふくみ展 3月27日【両毛新聞】

・人間国宝 志村ふくみ展 3月28日【よみうりタウンニュース】



図録



ポスター B2



チラシ A4

- ・志村ふくみさん 県内初の作品展
4月5日【朝日新聞】
 - ・志村ふくみ展—滋賀県立近代美術館コレクションを中心—
4月5日【中外日報】
 - ・染めと織り 神髄に迫る
4月7日【読売新聞】
 - ・人間国宝の技 紬織100点
4月7日【読売新聞】
 - ・人間国宝 志村さん企画展
4月11日【毎日新聞】
 - ・記者手帳
4月13日【産経新聞】
 - ・自然の神秘に寄り添う
4月14日【茨城新聞】
 - ・染織で豊かな色と世界
5月10日【中日新聞】
 - ・紬織の可能性を探る
5月12日【産経新聞】
 - ・紬織りの世界に感動
5月21日【茨城新聞】
- 関連放送
- ・NHK情報番組「いば6」「ニュース845」
4月23日【NHK水戸放送局】
 - ・NHK「日曜美術館」アートシーン
4月28日【NHK Eテレ】

● 出品作品一覧

No.	作品名	よみ	制作年	材質・形状	初出品歴	所蔵	備考	前期	後期
〈第1章 近江八幡にて〉									
1	方形文綴織単帯	ほうけいもんつづ れおりひとえおび	昭和32年 (1957)	絹糸, 紬糸, 植 物染料・綴織	第4回日本伝統 工芸展	個人蔵		○	○
2	秋霞	あきがすみ	昭和33年 (1958)	絹糸, 植物染 料・紬織	第5回日本伝統 工芸展(日本工 芸展)	個人蔵		○	○
3	鈴虫	すずむし	昭和34年 (1959)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
4	七夕	たなばた	昭和35年 (1960)	絹糸, 植物染 料・紬織	第7回日本伝統 工芸展				○
5	蘇芳堅縞	すおうたてじま	昭和35年 (1960)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
6	霧	きり	昭和36年 (1961)	絹糸, 植物染 料・紬織	第8回日本伝統 工芸展				○
7	芦刈	あしかり	昭和36年 (1961)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
8	竹篁	たけのたかむら	昭和37年 (1962)	絹糸, 植物染 料・紬織	第17回新匠展 (高島屋)			○	
9	蘇芳格子	すおうこうし	昭和37年 (1962)	絹糸, 植物染 料・紬織	第17回新匠展 (高島屋)				○
10	結紋蘇芳格子	むすびもんすおう こうし	昭和37年 (1962)	絹糸, 植物染 料・紬織	第9回日本伝統 工芸展				○
11	朝	あさ	昭和37年 (1962)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
12	藍蘇芳格子	あいすおうこうし	昭和38年 (1963)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
13	藍堅暈し	あいたてぼかし	昭和38年 (1963)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
14	水煙	すいえん	昭和38年 (1963)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
15	竹の秋	たけのあき	昭和38年 (1963)	絹糸, 植物染 料・紬織	第18回新匠展 (高島屋)				○
16	春泥	しゅんでい	昭和39年 (1964)	絹糸, 植物染 料・紬織	伝統工芸第1回 日本染織展			○	
17	杜	もり	昭和39年 (1964)	絹糸, 植物染 料・紬織	第11回日本伝統 工芸展				○
18	みなくれない		昭和39年 (1964)	絹糸, 植物染 料・紬織	第11回日本伝統 工芸展				○
19	初雪	はつゆき	昭和39年 (1964)	絹糸, 植物染 料・紬織	第1回個展(資生 堂ギャラリー)			○	
20	夕虹	ゆうにじ	昭和39年 (1964)	絹糸, 植物染 料・紬織	第1回個展(資生 堂ギャラリー)				○
21	翁格子	おきなこうし	昭和39年 (1964)	絹糸, 植物染 料・紬織	第1回個展(資生 堂ギャラリー)			○	
22	絲遊	かぎろひ	昭和40年 (1965)	絹糸, 植物染 料・紬織	伝統工芸第2回 日本染織展				○

No.	作品名	よみ	制作年	材質・形状	初出品歴	所蔵	備考	前期	後期
23	蘇芳豎縞	すおうたてじま	昭和40年 (1965)	絹糸, 植物染料・紬織	第12回日本伝統工芸展			○	
24	水草(萍)	みずくさ(うきくさ)	昭和40年 (1965)	絹糸, 植物染料・紬織	第12回日本伝統工芸展				○
25	楽浪	さざなみ	昭和41年 (1966)	絹糸, 植物染料・紬織	伝統工芸第3回日本染織展			○	
26	雁	かり	昭和41年 (1966)	絹糸, 植物染料・紬織	第13回日本伝統工芸展			○	
27	朱の豎縞	しゅのたてじま	昭和41年 (1966)	絹糸, 植物染料・紬織	第13回日本伝統工芸展				○
28	藍暈し	あいぼかし	昭和42年 (1967)	絹糸, 植物染料・紬織	第14回日本伝統工芸展				○
29	露	つゆ	昭和42年 (1967)	絹糸, 植物染料・紬織	第14回日本伝統工芸展			○	
30	茜	あかね	昭和42年 (1967)	絹糸, 植物染料・紬織	第2回個展(資生堂ギャラリー)				○
〈第2章 嵯峨I〉									
31	絲遊(2)	かぎろひ	昭和44年 (1969)	絹糸, 植物染料・紬織	伝統工芸第6回日本染織展				○
32	蓬生	よもぎう	昭和44年 (1969)	絹糸, 植物染料・紬織	伝統工芸第6回日本染織展			○	
33	窗	まど	昭和44年 (1969)	絹糸, 植物染料・紬織	第16回日本伝統工芸展			○	
34	色と光のころみ	いろとひかりのころみ	昭和45年 (1970)	絹糸, 植物染料・紬織	第3回個展(資生堂ギャラリー)	個人蔵		○	○
35	海月	かいげつ	昭和45年 (1970)	絹糸, 植物染料・紬織	第3回個展(資生堂ギャラリー)				○
36	梔子熨斗目	くちなしのしめ	昭和45年 (1970)	絹糸, 植物染料・紬織	第3回個展(資生堂ギャラリー)				○
37	猩猩	しょうじょう	昭和45年 (1970)	絹糸, 植物染料・紬織	第3回個展(資生堂ギャラリー)			○	
38	シャム(暹羅)	しゃむ	昭和45年 (1970)	絹糸, 植物染料・紬織	第3回個展(資生堂ギャラリー)				○
39	藍緋	あいかすり	昭和46年 (1971)	絹糸, 植物染料・紬織				○	
40	蘇芳赤黒格子	すおうあかくろこうし	昭和46年 (1971)	絹糸, 植物染料・紬織					○
41	ペルシャ格子	ペルシャこうし	昭和49年 (1974)	絹糸, 植物染料・紬織				○	
42	蘇芳無地	すおうむじ	昭和49年 (1974)	絹糸, 植物染料・紬織				○	
43	紫の壱	むらさきのいち	昭和49年 (1974)	絹糸, 植物染料・紬織	第21回日本伝統工芸展			○	
44	紅襲(桜かさね)	べにかさね(さくらかさね)	昭和51年 (1976)	絹糸, 植物染料・平織	第4回個展(資生堂ギャラリー)				○
45	黄格子	きこうし	昭和51年 (1976)	絹糸, 植物染料・紬織	第4回個展(資生堂ギャラリー)				○
46	萌黄格子	もえぎこうし	昭和51年 (1976)	絹糸, 植物染料・紬織	第4回個展(資生堂ギャラリー)			○	
47	紫根格子	しこんこうし	昭和51年 (1976)	絹糸, 植物染料・紬織	第4回個展(資生堂ギャラリー)				○
48	志村ふくみ裂帖	しむらふくみきれちょう	昭和52年 (1977)	絹糸, 植物染料・紬織					展示替有
49	藍十字緋	あいじゅうじかすり	昭和52年 (1977)	絹糸, 植物染料・紬織					○
50	楸緋紋	ひさぎかすりもん	昭和54年 (1979)	絹糸, 植物染料・紬織	伝統工芸第8回日本工芸会近畿支部展			○	
51	湖上夕照	こじょうせきしょう	昭和54年 (1979)	絹糸, 植物染料・紬織	第26回日本伝統工芸展			○	

No.	作品名	よみ	制作年	材質・形状	初出品歴	所蔵	備考	前期	後期
52	桜染熨斗目緋	さくらぞめのしめ かすり	昭和55年 (1980)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
53	慰斗目(生絹)	のしめ(すずし)	昭和56年 (1981)	絹糸, 植物染 料・平織	第7回個展(壺中 居)			○	
54	石斛	せつこく	昭和56年 (1981)	絹糸, 植物染 料・紬織	第7回個展(壺中 居)				○
55	若柳	わかやなぎ	昭和56年 (1981)	絹糸, 植物染 料・紬織	第7回個展(壺中 居)			○	
56	紫根緋	しこんかすり	昭和58年 (1983)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
57	五節(No. 1)	ごせち	昭和58年 (1983)	絹糸, 植物染 料・紬織	第8回個展(資生 堂ギャラリー)			○	
58	雛祭	ひなまつり	昭和58年 (1983)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
59	風鐸	ふうたく	昭和59年 (1984)	絹糸, 植物染 料・紬織	第31回日本伝統 工芸展				○
60	裂の筥(裂づくし)	きれのはこ(きれ づくし)	昭和59年 (1984)	紬織裂					展示 替有
61	山野	さんや	昭和59年 (1984)	絹糸, 植物染 料・紬織	第8回個展(資生 堂ギャラリー)			○	
62	花かげ(色と光)	はなかげ(いろと ひかり)	昭和59年 (1984)	絹糸, 植物染 料・紬織	第8回個展(資生 堂ギャラリー)				○
63	水浅葱段(臭木染)	みずあさぎだん (くさぎぞめ)	昭和59年 (1984)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
64	雪の戸	ゆきのと	昭和60年 (1985)	絹糸, 植物染 料・紬織	伝統工芸第22回 日本染織展			○	
65	越前緋	えちぜんかすり	昭和60年 (1985)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
66	浅緑茶緋(れんげ染)	あさみどりちゃか すり(れんげぞめ)	昭和60年 (1985)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
67	冬青段	そよごだん	昭和61年 (1986)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
68	織部段	おりべだん	昭和62年 (1987)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
69	匂蘭	こうらん	昭和62年 (1987)	絹糸, 植物染 料・紬織	第9回個展(壺中 居)				○
70	紅花すずし(生絹)	べにばなすずし (すずし)	昭和62年 (1987)	絹糸, 植物染 料・平織	第9回個展(壺中 居)			○	
71	常寂光寺の桜	じょうじゃっこう じのさくら	昭和62年 (1987)	絹糸, 植物染 料・紬織	第9回個展(壺中 居)				○
72	どんぐりグレイの段	どんぐりぐれいの だん	昭和63年 (1988)	絹糸, 植物染 料・平織				○	
73	瑞穂	みずほ	昭和63年 (1988)	絹糸, 植物染 料・紬織					
74	小督	こごう	平成元年 (1989)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
75	おだまき		平成元年 (1989)	絹糸, 植物染 料・紬織					
76	聖堂	みどう	平成元年 (1989)	絹糸, 植物染 料・紬織	伝統工芸第26回 日本染織展			○	
<第3章 嵯峨Ⅱ>									
77	回帰	かいき	平成3年 (1991)	絹糸, 植物染 料・紬織	第10回個展(壺 中居)				○
78	谷間の花	たにまのはな	平成4年 (1992)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	
79	杜若(緋)	かきつばた(かす り)	平成5年 (1993)	絹糸, 植物染 料・紬織					○
80	切継—熨斗目拾遺	きりつぎ—のしめ しゅうい	平成6年 (1994)	絹糸, 植物染 料・紬織				○	

No.	作品名	よみ	制作年	材質・形状	初出品歴	所蔵	備考	前期	後期
81	水門	すいもん	平成6年 (1994)	絹糸, 植物染料・紬織					○
82	塔(雪)	とう(ゆき)	平成9年 (1997)	絹糸, 植物染料・紬織	第11回個展(壺中居)				
83	塔(月)	とう(つき)	平成9年 (1997)	絹糸, 植物染料・紬織	第11回個展(壺中居)				○
84	塔(華)	とう(はな)	平成9年 (1997)	絹糸, 植物染料・紬織	第11回個展(壺中居)				
85	風韻	ふういん	平成9年 (1997)	絹糸, 植物染料・紬織	第11回個展(壺中居)			○	
86	玄	げん	平成9年 (1997)	絹糸, 植物染料・紬織	第11回個展(壺中居)			○	
87	波羅	はら	平成9年 (1997)	絹糸, 植物染料・平織	第11回個展(壺中居)			○	
88	薄雲	うすぐも	平成10年 (1998)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
89	葵	あおい	平成11年 (1999)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より		
90	若菜	わか菜	平成11年 (1999)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
91	篝火	かがりび	平成11年 (1999)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より		
92	裂帖	きれちょう	平成12年 (2000)	紬織裂	裂帖展(壺中居)		『源氏物語』より		展示替有
93	明石	あかし	平成12年 (2000)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
94	賢木	さかき	平成12年 (2000)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より		○
95	橋姫	はしひめ	平成12年 (2000)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
96	朝顔	あさがお	平成13年 (2001)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より		
97	花散里	はなちるさと	平成14年 (2002)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
98	夕顔	ゆうがお	平成15年 (2003)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より		
99	須磨	すま	平成15年 (2003)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
100	明石の姫君	あかしのひめぎみ	平成15年 (2003)	絹糸, 植物染料・平織			『源氏物語』より		
101	松風	まつかぜ	平成15年 (2003)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より	○	
102	野分	のわき	平成15年 (2003)	絹糸, 植物染料・紬織			『源氏物語』より		
103	小桜・雪輪屏風	おぐら・ゆきわびょうぶ	平成15年 (2003)	紬織裂				○	○
104	絹の染め糸	きぬのそめいと	平成15年 (2003)	絹糸, 植物染料					展示替有
〈特別出品〉									
105	青藍	せいらん	平成27年 (2015)	絹糸, 植物染料・紬織		個人蔵			○
106	銀鼠	ぎんねず	平成27年 (2015)	絹糸, 植物染料・紬織		個人蔵		○	
107	朱茜	しゅあかね	平成27年 (2015)	絹糸, 植物染料・紬織		個人蔵			○
108	薫梅	くんばい	平成27年 (2015)	絹糸, 植物染料・紬織		個人蔵		○	
109	小裂帖(春夏秋冬)	こぎれちょう(しゅんかしゅうとう)	平成24年 (2012)	紬織裂		個人蔵			展示替有

※所蔵の記載のない作品は、すべて滋賀県立近代美術館蔵

生誕90周年記念 手塚治虫展

- **会期** 令和元(2019)年6月15日(土)～8月25日(日)
- **主催等** 主催：茨城県近代美術館
企画制作：株式会社手塚プロダクション
制作協力：東映株式会社
協賛：茨城交通株式会社／関東鉄道株式会社
後援：水戸市／NHK水戸放送局／朝日新聞社水戸総局／茨城新聞社／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局

- **ポスター** B2
- **チラシ** A4
- **図録** A5 変形／212×153mm／140頁
- **開催日数** 62日間
- **入場者数** 34,820人
- **観覧料** 一般980(850)円／満70歳以上490(420)円／高大生720(600)円／小中生360(240)円
※()内は20名以上の団体料金

● **出品点数** 116件 映像7件

● 内容解説

“マンガの神様”と称され、世界中のファンから愛される手塚治虫(1928-89)の生誕90周年・没後30年を記念した回顧展。「鉄腕アトム」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」をはじめ、生涯に手がけた15万枚におよぶ原稿から厳選した300枚と、映像・資料・愛用の品などをあわせて展示し、手塚作品の歴史とそこに込められたメッセージの数々を紹介した。

また当館独自の展示コーナーとして、常陸府中藩(現・茨城県石岡市)に関わる二人の青年を主人公とした作品「陽だまりの樹」とその関連資料を展示した。幕末を舞台とした本作品には歴史上の人物が数多く登場するが、主人公の一人である手塚良仙とその父良庵は、実は手塚治虫の祖先であり、常陸府中藩の藩医をつとめた。この手塚と茨城とのゆかりに加え、本展は関東地方では初開催ということもあって注目を集め、

多くの来場者を数え、好評を博した。

● **担当** 井野功一(首席学芸員)

● 関連事業

手塚アニメ上映「海底超特急マリン・エクスプレス」

日時 6月22日(土) ①午前11時～
②午後2時～

スペシャルトークイベント

日時 6月30日(日) ①午前11時～
②午後2時～

講師 清水義裕氏[手塚プロダクション取締役]

当館学芸員によるギャラリートーク

日時 7月21日(日) 午後2時～

講師 井野功一(首席学芸員)

● 関連記事

- ・「手塚治虫 生誕90年企画展」 5月10日【読売新聞】
- ・「県近代美術館で企画展」 5月30日【毎日新聞】
- ・「生誕90周年 手塚治虫展」
6月6日【よみうりタウンニュース】
- ・「手塚治虫にひたる」 6月6日【朝日新聞】
- ・「厳選原稿300枚 水戸で手塚治虫展」
6月11日【日刊スポーツ】
- ・「生誕90周年記念 手塚治虫展」6月12日【両毛新聞】
- ・「マンガの神様 原画や愛用品」6月13日【茨城新聞】
- ・「“マンガの神様”に迫る」6月13日【産経新聞】
- ・「色あせぬ手塚の世界」6月16日【茨城新聞】
- ・「手塚が伝えたかったこと」6月16日【産経新聞】
- ・「漫画の影響力の大きさ」6月27日【茨城新聞】
- ・「記者手帳」7月3日【茨城新聞】
- ・「生誕90周年祝い」7月10日【桐生タイムス】
- ・連載①井野功一「“マンガの神様”ルーツ探る」
7月28日【産経新聞】
- ・「森田さん美声で観客魅了 手塚展ちなみ8曲」
7月29日【茨城新聞】
- ・「相撲人生とマンガ語る」8月1日【読売新聞】
- ・「相撲人生悔いなし」水戸でトークショー
8月1日【毎日新聞】
- ・「相撲人生に一片の悔いなし」8月1日【朝日新聞】
- ・「荒磯親方トークイベント」8月1日【茨城新聞】



図録



ポスター B2



チラシ A4

- ・「マンガってすごい!!」 8月2日【とちぎ朝日】
- ・記者手帳 8月3日【茨城新聞】
- ・「入場者2万人突破」 8月9日【茨城新聞】
- ・「手塚治虫展 入場者2万人」 8月9日【読売新聞】
- ・「記者手帳 伝わる手塚の普遍性」 8月22日【茨城新聞】
- ・「入場者3万人突破」 8月23日【茨城新聞】
- ・「デスク日誌 漫画やアニメ展, 奮闘」 8月29日【茨城新聞】

●関連放送

- ・情報番組「サタふく」 6月15日【福島テレビ】
- ・NHKニュース 6月18日昼・夜【NHK水戸放送局】
- ・NHK情報番組「いば6」に井野学芸員ゲスト出演 6月18日【NHK水戸放送局】
- ・NHKニュース 7月31日夕・夜【NHK水戸放送局】

● 出品作品一覧

No.	タイトル	区分	原稿枚数	作品データ/備考	図録
1	「第11回コミック・コンベンション」ポスター用直筆原稿	カラー原稿	1枚	1980(昭和55)年7月頃	
<第1部 手塚治虫の誕生>					
映像	手塚家の8mmフィルム			(6分)	
2	昆虫標本の写生(甲虫)	複製		1941(昭和16)~1945(昭和20)年頃	
3	昆虫標本の写生(蝶)	複製		1941(昭和16)~1945(昭和20)年頃	○
4	『ピンピン生チャン』(肉筆本)	複製パネル		1937(昭和12)年	○
5	『フクチャンと魚釣』(肉筆本)	複製パネル		1939(昭和14)年頃	
6	『火星人来る!!』(肉筆本)	複製パネル		1939(昭和14)年頃	
7	紙の砦	直筆原稿	11枚	1975(昭和50)年1月1日号『週刊少年キング』掲載	○
8	ZEPHYRUS(ゼフィルス)	カラー原稿	1枚	1971(昭和46)年5月23日号『週刊少年サンデー』掲載	○
9	紙の砦	直筆原稿	12枚	1975(昭和50)年1月1日号『週刊少年キング』掲載	○
10	ベレー帽(手塚治虫愛用品)				○
11	めがね	複製			
12	筆記用具(手塚治虫愛用品)				○
13	『マアチャンの日記帳』原稿	複製	3枚	1946(昭和21)年1月4日~3月31日『少國民新聞(毎日小学生新聞)関西版』連載	○
14	『マアチャンの日記帳』スクラップ	複製パネル		1946(昭和21)年1月4日~3月31日『少國民新聞(毎日小学生新聞)関西版』連載	○
15	ジャングル大帝	カラー原稿	1枚		○
<第2部 作家・手塚治虫>					
16	新寶島	直筆原稿	4枚	1947(昭和22)年1月30日発行	○
17	ジャングル大帝	カラー原稿	1枚	1950(昭和25)年11月号~1954(昭和29)年4月号『漫画少年』連載 他	○
18	ジャングル大帝	直筆原稿	2枚	1950(昭和25)年11月号~1954(昭和29)年4月号『漫画少年』連載 他	○
19	アトム大使	直筆原稿	2枚	1951(昭和26)年4月号~1952(昭和27)年3月号『少年』連載	○
20	アトム大使	直筆原稿	2枚	1951(昭和26)年4月号~1968(昭和43)年3月号『少年』連載	○
21	鉄腕アトム	カラー原稿	1枚	1951(昭和26)年4月号~1968(昭和43)年3月号『少年』連載 他	
22	鉄腕アトム	カラー原稿	1枚	1951(昭和26)年4月号~1968(昭和43)年3月号『少年』連載 他	○
23	リボンの騎士	カラー原稿	1枚	1953(昭和28)年1月号~1956(昭和31)年1月号『少女クラブ』連載 他	○
24	リボンの騎士	直筆原稿	2枚	1953(昭和28)年1月号~1956(昭和31)年1月号『少女クラブ』連載 他	○
25	バンパイヤ	カラー原稿	1枚	1966(昭和41)年6月12日号~1967(昭和42)年5月7日号『週刊少年サンデー』連載	○
26	バンパイヤ	直筆原稿	2枚	1966(昭和41)年6月12日号~1967(昭和42)年5月7日号『週刊少年サンデー』連載	○

No.	タイトル	区分	原稿枚数	作品データ／備考	図録
27	火の鳥	カラー原稿	1 枚	1967(昭和42)年1月号～1988(昭和63)年2月号『COM』『マンガ少年』『野生時代』連載	○
28	火の鳥	直筆原稿	2 枚	1967(昭和42)年1月号～1988(昭和63)年2月号『COM』『マンガ少年』『野生時代』連載	○
29	人間昆虫記	カラー原稿	2 枚	1970(昭和45)年5月9日号～1971(昭和46)年2月13日号『プレイコミック』連載	○
30	人間昆虫記	直筆原稿	2 枚	1970(昭和45)年5月9日号～1971(昭和46)年2月13日号『プレイコミック』連載	○
31	フースケ風雲録	カラー原稿	1 枚	1970(昭和45)年5月20日号/1970(昭和45)年6月20日号『漫画サンデー』掲載	○
32	フースケ風雲録	直筆原稿	2 枚	1970(昭和45)年5月20日号/1970(昭和45)年6月20日号『漫画サンデー』掲載	○
33	ブラック・ジャック	カラー原稿	1 枚	1973(昭和48)年11月19日号～1983(昭和58)年10月14日号『週刊少年チャンピオン』連載	○
34	ブラック・ジャック	直筆原稿	2 枚	1973(昭和48)年11月19日号～1983(昭和58)年10月14日号『週刊少年チャンピオン』連載	○
35	陽だまりの樹	カラー原稿	1 枚	1981(昭和56)年4月25日号～1986(昭和61)年12月25日号『ビッグコミック』連載	○
36	陽だまりの樹	直筆原稿	2 枚	1981(昭和56)年4月25日号～1986(昭和61)年12月25日号『ビッグコミック』連載	○
37	ルードウィヒ・B	カラー原稿	1 枚	1987(昭和62)年6月号～1989(昭和元)年2月号『コミックトム』連載(未完)	○
38	ルードウィヒ・B	直筆原稿	6 枚	1987(昭和62)年6月号～1989(昭和元)年2月号『コミックトム』連載(未完)	○
39	グリンゴ	カラー原稿	1 枚	1987(昭和62)年8月10日号～1989(平成元)年1月25日号『ビッグコミック』連載(未完)	○
40	グリンゴ	直筆原稿	7 枚	1987(昭和62)年8月10日号～1989(平成元)年1月25日号『ビッグコミック』連載(未完)	○
41	ネオ・ファウスト	カラー原稿	1 枚	1988(昭和63)年1月1日+8日号～1988(昭和63)年12月16日号『朝日ジャーナル』連載(未完)	○
42	ネオ・ファウスト	直筆原稿	8 枚	1988(昭和63)年1月1日+8日号～1988(昭和63)年12月16日号『朝日ジャーナル』連載(未完)	○
43	ネオ・ファウスト	直筆原稿	7 枚	1988(昭和63)年1月1日+8日号～1988(昭和63)年12月16日号『朝日ジャーナル』連載(未完)	○
44	マンガの描き方1. アイディア・メモ	直筆原稿			
45	マンガの描き方2. キャラクター・デザイン	直筆原稿			
46	マンガの描き方3. ネームの配置	直筆原稿			
47	マンガの描き方4. 人物の配置	直筆原稿			
48	マンガの描き方5. ネームの完成	直筆原稿			
49	マンガの描き方6. ペン入れ	直筆原稿			
50	修正の跡	直筆原稿	1 枚	ブラック・ジャック第19話「木の芽」『週刊少年チャンピオン』1974(昭和49)年4月15日号掲載	
51	修正の跡	直筆原稿	1 枚	リボンの騎士『なかよし』1964(昭和39)年9月号扉絵	
52	ある街角の物語	セル画	1 枚	1962(昭和37)年11月5日「第1回虫プロダクション作品発表会」にて公開	○
53	鉄腕アトム	セル画	6 枚	1963(昭和38)年1月1日～1966(昭和41)年12月31日フジテレビ系にて放送	○
54	鉄腕アトム	動画	1 枚	1963(昭和38)年1月1日～1966(昭和41)年12月31日フジテレビ系にて放送	
55	鉄腕アトム	動画	1 枚	1963(昭和38)年1月1日～1966(昭和41)年12月31日フジテレビ系にて放送	
56	鉄腕アトム	動画	1 枚	1963(昭和38)年1月1日～1966(昭和41)年12月31日フジテレビ系にて放送	
映像	鉄腕アトム(1963年)オープニング			(1分15秒)	
57	新宝島	セル画	1 枚	1965(昭和40)年1月3日フジテレビ系にて放送	
58	W3(ワンダー・スリー)	セル画	1 枚	1965(昭和40)年6月6日～1966(昭和41)年6月27日フジテレビ系にて放送	○

No.	タイトル	区分	原稿枚数	作品データ／備考	図録
59	ジャングル大帝	セル画	1枚	1965(昭和40)年10月6日～1966(昭和41)年9月28日フジテレビ系にて放送	○
60	ジャングル大帝	セル画	1枚	1965(昭和40)年10月6日～1966(昭和41)年9月28日フジテレビ系にて放送	○
61	ジャングル大帝	絵コンテ	2枚	1965(昭和40)年10月6日～1966(昭和41)年9月28日フジテレビ系にて放送	
62	悟空の大冒険	セル画	1枚	1967(昭和42)年1月7日～1967(昭和42)年9月30日フジテレビ系にて放送	○
63	悟空の大冒険	絵コンテ	2枚	1967(昭和42)年1月7日～1967(昭和42)年9月30日フジテレビ系にて放送	
64	リボンの騎士	セル画	1枚	1967(昭和42)年4月2日～1968(昭和42)年4月7日フジテレビ系にて放送	○
65	リボンの騎士	絵コンテ	2枚	1967(昭和42)年4月2日～1968(昭和42)年4月7日フジテレビ系にて放送	
66	どろろ	セル画	1枚	1969(昭和44)年6月6日～1969(昭和44)年9月28日フジテレビ系にて放送	○
67	どろろ	絵コンテ	2枚	1969(昭和44)年4月6日～1969(昭和44)年9月28日フジテレビ系にて放送	
68	千夜一夜物語	セル画	2枚	1969(昭和44)年6月14日ロードショー封切	○
69	ふしぎなメルモ	セル画	2枚	1971(昭和46)年10月3日～1972(昭和47)年3月26日朝日放送(TBS)系にて放送	
70	100万年地球の旅バンダブック	セル画	2枚	1978(昭和53)年8月27日にて日本テレビ系にて放送	
71	ジャンピング	絵コンテ	1枚	1984(昭和59)年6月「第6回ザグレブ国際アニメーション映画祭」に出品	
72	おんぼろフィルム	絵コンテ	1枚	1985(昭和60)年8月17日「第1回広島国際アニメーション映画祭」にて公開	
73	森の伝説 PART 1	セル画	1枚	1987(昭和62)年12月18日(完成)1988(昭和63)年2月13日「朝日賞受賞記念講演」にて上映	
74	森の伝説 PART 1	セル画	1枚	1987(昭和62)年12月18日(完成)1988(昭和63)年2月13日「朝日賞受賞記念講演」にて上映	
75	青いブリンク	セル画	1枚	1989(平成元年)年4月7日～1990(平成2)年3月16日衛星第2にて放送1989(平成元年)年4月8日～1990(平成2)年3月18日NHKにて放送	
76	ジャングル大帝 キャラクター設定	セル画	2枚	1989(平成元年)年10月12日～1990(昭和2)年10月11日テレビ東京系にて放送	
77	聖書物語	セル画	2枚	1997(平成9)年4月1日～1997(平成9)年5月9日WOWOWにて放送	
78	聖書物語	絵コンテ	2枚	1997(平成9)年4月1日～1997(平成9)年5月9日WOWOWにて放送	
映像	虫プロダクションのスタジオ内風景			(6分40秒)	
79	アニメーション制作工程 キャラクター設定		11枚		
80	アニメーション制作工程 美術設定		6枚		
81	アニメーション制作工程 絵コンテ		11枚		
82	アニメーション制作工程 原画・動画		9枚		
83	アニメーション制作工程 セルワーク(色彩設定)		9枚		
84	アニメーション制作工程 セルワーク(彩色)		10枚		
〈第3部 手塚治虫のメッセージ〉					
85	ジャングル大帝	カラー原稿	1枚	1950(昭和25)年11月号～1954(昭和29)年4月号『漫画少年』連載 他	○
86	ジャングル大帝	直筆原稿	6枚	1950(昭和25)年11月号～1954(昭和29)年4月号『漫画少年』連載 他	○
87	海のトリトン	カラー原稿	1枚	1969(昭和44)年9月1日～1971(昭和46)年12月31日『サンケイ新聞』連載 他	○
88	海のトリトン	直筆原稿	6枚	1969(昭和44)年9月1日～1971(昭和46)年12月31日『サンケイ新聞』連載 他	○

No.	タイトル	区分	原稿枚数	作品データ/備考	図録
89	来るべき世界	カラー原稿	1枚	1951(昭和26)年1月20日/1951(昭和26)年2月20日発行	○
90	来るべき世界	直筆原稿	6枚	1951(昭和26)年1月20日/1951(昭和26)年2月20日発行	○
91	太平洋Xポイント	カラー原稿	1枚	1953(昭和28)年1月号「冒険王」付録	○
92	太平洋Xポイント	直筆原稿	6枚	1953(昭和28)年1月号「冒険王」付録	○
93	アドルフに告ぐ	カラー原稿	1枚	1983(昭和58)年1月6日号～1985(昭和60)年5月30日号『週刊文春』連載	○
94	アドルフに告ぐ	直筆原稿	6枚	1983(昭和58)年1月6日号～1985(昭和60)年5月30日号『週刊文春』連載	○
95	鉄腕アトム	カラー原稿	1枚	1951(昭和26)年4月号～1968(昭和43)年3月号『少年』連載	○
96	鉄腕アトム	直筆原稿	6枚	1951(昭和26)年4月号～1968(昭和43)年3月号『少年』連載	○
97	どろろ	カラー原稿	1枚	1967(昭和42)年8月27日号～1968(昭和43)年7月21日号『週刊少年サンデー』連載 他	○
98	どろろ	直筆原稿	6枚	1967(昭和42)年8月27日号～1968(昭和43)年7月21日号『週刊少年サンデー』連載 他	○
99	火の鳥	カラー原稿	1枚	1967(昭和42)年1月号～1988(昭和63)年2月号『COM』『マンガ少年』『野生時代』連載	○
100	火の鳥	直筆原稿	6枚	1967(昭和42)年1月号～1988(昭和63)年2月号『COM』『マンガ少年』『野生時代』連載	○
101	ブラック・ジャック	カラー原稿	1枚	1973(昭和48)年11月19日号～1983(昭和58)年10月14日号『週刊少年チャンピオン』連載	○
102	ブラック・ジャック	直筆原稿	6枚	1973(昭和48)年11月19日号～1983(昭和58)年10月14日号『週刊少年チャンピオン』連載	○
103	ふしぎなメルモ	カラー原稿	1枚	1970(昭和45)年9月号～1971(昭和46)年3月号『小学一年生』連載 他	○
104	ふしぎなメルモ	直筆原稿	6枚	1970(昭和45)年9月号～1971(昭和46)年3月号『小学一年生』連載 他	○
105	漫画大学	カラー原稿	1枚	1950(昭和25)年8月20日発行	○
106	漫画大学	直筆原稿	6枚	1950(昭和25)年8月20日発行	○
107	ブッダ	直筆原稿	2枚	1972(昭和47)年9月号～1983(昭和58)年10月14日号『希望の友』『少年ワールド』『コミックトム』連載	○
108	ブッダ	直筆原稿	11枚	1972(昭和47)年9月号～1983(昭和58)年10月14日号『希望の友』『少年ワールド』『コミックトム』連載	○
109	ブッダ	直筆原稿	11枚	1972(昭和47)年9月号～1983(昭和58)年10月14日号『希望の友』『少年ワールド』『コミックトム』連載	○
110	『ブッダ』	単行本	14冊		
映像	映画『手塚治虫のブッダ』(2011年)より			(13分)	
〈特別展示 「陽だまりの樹」					
111	陽だまりの樹(直筆原稿・本文)	直筆原稿	4枚	1981(昭和56)年4月25日号～1986(昭和61)年12月25日号『ビッグコミック』連載	
112	「東都小石川絵図」1857(安政4)年	複製 [復刻版]	1枚	『嘉永慶応江戸切絵図 本地図選集』人文社 1966(昭和41)年 より/茨城県立図書館蔵	
113	大和田家文書「御格式留」1814(文化11)年	史料	1冊	茨城県立歴史館蔵	
114	「回天詩史」	史料	2冊	茨城県立歴史館蔵	
115	「弘道館記述義」	史料	2冊	茨城県立歴史館蔵	
116	山岡鉄舟茨城県参事任命書 1871(明治4)年	複製	1枚	茨城県立歴史館蔵 ※原資料は全生庵蔵	
映像	手塚治虫伝 マンガ篇			(25分)	

憧れの欧米への旅 竹久夢二展

- 会期** 令和元(2019)年9月7日(土)～10月27日(日)
- 主催等** 主催：茨城県近代美術館
特別協力：竹久夢二文学館神戸文庫株式会社
企画協力：株式会社 ビー・シー・シー
後援：水戸市／東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社／NHK水戸放送局／朝日新聞社水戸総局／茨城新聞社／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
- ポスター** B2
- チラシ** A4(A3版2つ折)
*茨城国体開催記念 企画展示〈横山大観〉と共通
- 開催日数** 47日間
- 入場者数** 15,408人
- 観覧料** 一般980(850)円／満70歳以上490(420)円
／高大生720(600)円／小中生360(240)円
※()内は20名以上の団体料金
- 出品点数** 193件
- 内容解説**

抒情的な美人を描き出し、大正時代に一世を風靡した竹久夢二(1884-1934)。その仕事は多岐にわたり、絵画としては日本画、油彩画、水彩画、版画といったジャンルをまたいで制作したほか、詩や童謡も創作し、封筒や絵葉書などのデザイン、本の装幀や楽譜の表紙絵なども手がけ、夢二の作品世界は人々の生活に広く浸透した。その洗練された色使いと斬新な構図からなる作品は現代においても色あせることなく、書籍や日用品のデザインとなって愛されている。

本展では、貴重な肉筆画を多数展示して“夢二式美人”を示し、また、実際に販売されていた封筒など当時の人々の暮らしを彩ったデザインの数々、書籍や楽譜の装幀などにより、幅広い画業の全貌を紹介した。また、夢二が切望しながらも長く叶わず、人生初にし

て最後となった晩年の欧米旅行にスポットを当て、旅行中に描いた異国の女性たち、ウィーンで制作された稀少な油彩画《扇をもつ女》(1932-33)などの作品を特集展示した。

- 担当** 吉田衣里(主任学芸員)
- 関連事業**
 - 講演会 「夢二の作品と生涯 ～4人の恋人たちをめぐって～」
日時 9月21日(土) 午後1時30分～
講師 中右 瑛氏 [国際浮世絵学会常任理事]
ギャラリートーク
日時 9月28日(土) 午後2時～
講師 吉田衣里(主任学芸員)
- 関連記事**
 - ・「夢の欧州旅行で描いた夢二の異国の女性たち」 9月3日【東京新聞】
 - ・「夢二芸術の全貌」 9月5日【よみうりタウンニュース】
 - ・「夢二欧米流美人画」 9月6日【朝日新聞】
 - ・「哀愁とロマン感じて」 9月8日【茨城新聞】
 - ・「夢二心ゆくまで」 9月19日【読売新聞】
 - ・「夢二が描く異国の女性」 9月29日【東京新聞】



ポスター B2



チラシ A4(A3版2つ折)

● 出品作品一覧

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
〈Ⅰ コマ絵 ー投稿からの出発〉				
1	コマ絵			
2	コマ絵(版木)		版木及び摺見本	
〈Ⅱ 肉筆画 ー抒情の世界〉				
女性・芝居				
3	《アマリリス》	大正初期	紙本彩色, 軸装	122.6×29.5
4	《袖萩祭文》	大正初期	絹本彩色, 軸装	43.3×57.1
5	《祇園春宵(人形売り)》	大正初期	絹本彩色, 軸装	47.6×33.7
6	《紅燈歌》	大正初期	紙本彩色, 軸装	128×30
7	《浴後の女》	大正初期	紙本彩色, 軸装	133.5×33.2
8	《加茂の露台》	大正初期	絹本彩色, 軸装	26.5×23.7
9	《湖畔の舞妓》	大正初期	絹本彩色, 軸装	34.0×26.2
10	《こたつ(中村扇雀丈へ)》	大正初期	紙本彩色, 屏風(二曲一隻)	各132.7×83
11	《ほおかぶり》	大正初期	紙本彩色, 額装	30.9×23.4
12	《赤い手袋の女》	大正初期	紙本彩色, 額装	50×35.8
13	《無聲詩・花八題》	大正初期	紙本彩色, 額装	各24(円窓直径)
14	《歌麿の女》	大正2年	絹本彩色, 軸装	104×35
15	《室之津懐古》	大正5～6年	紙本彩色, 軸装	130.3×30.2
16	《K夫人》	大正5～6年	絹本彩色, 軸装	132.8×29.3
17	《舞妓舞扇》	大正6年	絹本彩色, 額装	106.5×31.6
18	《はつ夏や》	大正6年	紙本彩色, 軸装	104.2×32.2
19	《舞妓扇》	大正6年	紙本彩色, 軸装	124.2×29.1
20	《道行》	大正7～8年	絹本彩色, 軸装	97.2×40.2
21	《宵の新内》	大正中期	紙本彩色, 軸装	119.1×29.4
22	《秋の鏡》	大正中期	紙本彩色, 軸装	170×42.5
23	《与三郎》	大正12～13年	絹本彩色, 軸装	116.5×35.8
24	《大正風俗図》	大正14年	絹本彩色, 額装	117×35.5
25	《涼み》	大正末期	絹本彩色, 軸装	170×42.5
26	《早春第一枝》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	125×32.3
27	《紅梅や》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	136.4×32.5
28	《南枝早春図》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	130×33.4
29	《秋のみのり》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	127.3×30.3
30	《庭石に(縁台涼み)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	129.4×28.9
31	《鴨東白夜》	昭和初期	絹本彩色, 軸装	124.9×34.6
32	《秋晴れ》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	135×32.6
33	《星まつり》	昭和初期	絹本彩色, 額装	115×27.4
34	《山峡の》	昭和初期	紙本彩色, 額装	132.5×33.5
35	《都鳥に寄せて》	昭和6年	紙本彩色, 屏風(二曲一隻)	各149.7×30.6
こども・自画像				
36	《うちのこの子は》	大正初期	紙本彩色, 屏風(二曲一隻)	各40.2×68
37	《さためなく》	大正中期	紙本彩色, 屏風(二曲一隻)	各65×75.3
38	《雪あそび(十二ヶ月の内)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	94×31
39	《秋, 少年(十二ヶ月の内)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	94×31
40	《南都懐古(自画像)》	昭和初期	絹本彩色, 軸装	127.6×34.5
風景・俳画				
41	《どんぐり橋》	大正初期	絹本彩色, 軸装	70.1×35.1
42	《晩春小景》	大正12年頃	絹本彩色, 軸装	121.9×38.6

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
43	《秋の媪が(針千本)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	94.8×30.7
44	《どの星も(梶の葉)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	94.8×30.7
45	《時雨しや(ほおづき)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	136×33
46	《竹の葉の(ほおづき)》	昭和初期	紙本彩色, 軸装	131×26.4
47	《春の山》	昭和初期	紙本彩色, 額装	47×22
団扇・扇子				
48	《人魚》	大正初期	油彩, 紙, 団扇, 額装	35.5×27.5
49	《初日の出》	大正初期	油彩, 紙, 団扇, 額装	29×22
50	《白兔馬》	大正初期	油彩, 紙, 団扇, 額装	28.5×22
51	《花過ぎや》	大正初期	紙本彩色, 扇面, 額装	56×75.5
52	《南枝早春(紅梅)》	昭和初期	絹本彩色, 扇子	20×36
書簡				
53	長尾為治宛書簡	大正3年	紙本墨書, 軸装	各16.9×63
54	桜井八重子宛書簡	大正8年	紙本墨書, 軸装	24.3×34.1
〈Ⅲ 暮らしの美術 —港屋と柳屋—〉				
封筒・絵葉書など				
55	封筒		木版, 紙	
56	祝儀袋		木版, 紙	
57	絵葉書		木版, 紙	
58	千代紙		木版, 紙	
59	年賀状(港屋)	大正5年	木版, 紙	
版画ほか				
60	港屋ちらし	大正3年	木版, 紙	
61	港屋包装紙	大正3年	木版, 紙	
62	《港屋絵草紙店》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	35×27
63	《川岸》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	14×21.5
64	《化粧する女》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	32×22
65	《新富座当り狂言 雁治郎の忠兵衛・福助の梅川》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	35.9×26.3
66	《文楽人形》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	36.1×27
67	《小春》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	42×27
68	《治兵衛》(みなとや版)	大正3年	木版, 紙	42×27
69	《治兵衛のマスク》(みなとや版)	大正3年頃	木版, 紙	24.2×20
70	《一座の花形》(みなとや版)	大正3～5年	木版, 紙	25.4×21.5
71	《お夏》(やなぎや版)	大正3年	木版, 紙	37×23
72	《裸婦》(やなぎや版)	大正3～4年	木版, 紙	34×26
73	《船出》(やなぎや版)	大正3～4年	木版, 紙	33×46
74	《夜の歌》(やなぎや版)	大正4年	木版, 紙	28×20
75	《春の宵》(やなぎや版)	大正4年	木版, 紙	28×20
76	《宝船》(やなぎや版)	大正9年	木版, 紙	57.0×39.5
〈Ⅳ 印刷物のデザイン —書籍・雑誌・楽譜—〉				
書籍(装幀)				
77	『夢二画集 春の巻』	明治42年12月15日[初版]	洛陽堂	
78	『夢二画集 夏の巻』	明治43年4月19日[初版]	洛陽堂	
79	『夢二画集 秋の巻』	明治43年10月23日[初版]	洛陽堂	
80	『絵ものがたり 京人形』	明治44年3月26日[初版]	洛陽堂	
81	『夢二エデホン』	大正3年1月7日[初版]	岡村書店	
82	『情話新集3 小さん金五郎』(田村俊子著)	大正9年5月20日[第9版]/(初版:大正4年4月24日)	新潮社	

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
83	『情話新集 1 舞鶴心中』(近松秋江著)	大正 4 年 10 月 20 日 [第 6 版]/(初版:大正 4 年 9 月 5 日)	新潮社	
84	『情話新集 9 お七吉三』(田村俊子著)	大正 5 年 6 月 18 日 [初版]	新潮社	
85	『情話新集 10 葛城太夫』(近松秋江著)	大正 5 年 7 月 15 日 [初版]	新潮社	
86	『情話新集 12 桑名心中』(長田幹彦著)	大正 6 年 4 月 18 日 [初版]	新潮社	
87	『港の唄』(長田幹彦著)	大正 8 年 3 月 3 日 [第 9 版]/(初版:大正 6 年 7 月 23 日)	春陽堂	
88	『西鶴情話』(長田幹彦著)	大正 14 年 2 月 25 日 [第 14 版]/(初版:大正 6 年 9 月 18 日)	新潮社	
89	『源氏物語情話』(吉井勇著)	大正 7 年 1 月 13 日 [初版]	新潮社	
90	『続黄金夜叉』(長田幹彦著)	大正 9 年 12 月 12 日 [第 19 版]/(初版:大正 7 年 5 月 5 日)	春陽堂	
91	『蛍草』(久米正雄著)	大正 10 年 11 月 3 日 [第 12 版]/(初版:大正 7 年 11 月 15 日)	春陽堂	
92	『白百合』(長田幹彦著)	大正 8 年 1 月 25 日 [再版]/(初版:大正 8 年 1 月 18 日)	玄文社	
93	『山へよする』	大正 8 年 2 月 [初版]	新潮社	
94	『民謡 たそやあんど』	大正 8 年 10 月 31 日 [初版]	玄文社	
95	『金色夜叉終篇』上巻(長田幹彦著)	大正 9 年 8 月 15 日 [第 5 版]/(初版:大正 9 年 7 月 23 日)	春陽堂	
96	『金色夜叉終篇』下巻(長田幹彦著)	大正 11 年 1 月 1 日 [初版]	春陽堂	
97	『夢二画手本』4 巻	大正 12 年 1 月 10 日 [分冊発行]/大正 12 年 1 月 15 日 [分冊発行]	岡村書店	
98	『どんたく絵本』2 巻	大正 12 年 12 月 23 日 [初版]	金子書店	
99	『セノオ歌劇全訳叢書 第 1 巻 歌劇カルメン』(堀内敬三訳)	大正 13 年 8 月 5 日 [初版]	セノオ音楽出版社	
100	『露地のほそみち』	大正 15 年 11 月 24 日 [初版]	春陽堂	
101	『童話集 春』	大正 15 年 12 月 15 日 [初版]	研究社	
102	『フレンドライブラリー 4 少女ゼット』(マルグリット作・吉屋信子訳)	昭和 5 年 3 月 30 日 [初版]	婦人之友社	
103	『フレンドライブラリー 大科学者物語』(野辺地天馬著)	昭和 7 年 12 月 15 日 [初版]	婦人之友社	
104	『祇園囃子』(長田幹彦著)	昭和 9 年 4 月 20 日 [初版]	新小説社	
雑誌(表紙絵・口絵・挿絵・付録など)				
105	『大大阪』表紙・裏表紙		大大阪川柳社	
	第 3 巻第 1 号	大正 15 年 1 月		18.4×24.8
	第 3 巻第 3 号	大正 15 年 3 月		18×25
	第 3 巻第 5 号	大正 15 年 5 月		17.6×24.7
	第 3 巻第 7 号	大正 15 年 7 月		18×25
	第 3 巻第 8 号	大正 15 年 8 月		18.2×25
	第 3 巻第 9 号	大正 15 年 9 月		17.6×24.7
	第 3 巻第 10 号	大正 15 年 10 月		18.2×25
	第 3 巻第 11 号	大正 15 年 11 月		17.8×25
	第 3 巻第 12 号	大正 15 年 12 月		17.5×25.6
	第 4 巻第 4 号	昭和 2 年 2 月		18×24.8

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
106	『若草』		宝文館	
	第1巻第3号	大正14年12月		22×15
	第2巻第1号	大正15年1月		22×14.7
	第2巻第2号	大正15年2月		22×14.8
	第5巻第5号	昭和4年5月		22.2×15
	第7巻第1号	昭和6年1月		22.2×15
	第7巻第2号	昭和6年2月		22×15
107	『婦人グラフ』		国際情報社	
	「星合」(第1巻第3号挿絵)	大正13年7月		25×12
	「花火」(第1巻第4号表紙絵)	大正13年8月		18.5×21
	「勇敢な恋人」(第1巻第4号挿絵)	大正13年8月		23×10.5
	「秋」(第1巻第5号表紙絵)	大正13年9月		18×18.5
	「化粧の秋」(第1巻第6号表紙絵)	大正13年10月		18×19.5
	「麻利耶観音」(第1巻第7号挿絵)	大正13年11月		27×12
	「七夕」(第3巻第7号表紙絵)	大正15年7月		18.5×19
	「霜葉散る」(第3巻第10号口絵)	大正15年10月		18.5×19
	「雪の夜の伝説」(第3巻第12号口絵)	大正15年12月		22×16
	「占」(第4巻第1号口絵)	昭和2年1月		20.5×16
108	「家族双六」(『新少女』第2巻第1号付録)	大正5年1月	石版, 紙／婦人之友社	54.2×39.6
109	「少女十二月月双六」(『少女倶楽部』第6巻第1号付録)	昭和3年1月	石版, 紙／大日本雄弁会講談社	54.8×79.1
楽譜				
110	『中山晋平作曲全集』	昭和5年	木版, 紙／山野楽器店	各34.2×23
	「青い芒」「波浮の港」「マノン・レスコオの唄」「当世銀座ぶし」「東京行進曲」「夢の女」「愛して頂戴」「鴨川小唄」「母の歌」「琵琶湖シャンソン」「雀をどり」「椿」「港踊」「須坂小唄」「毬と殿さま」「旅人の唄」「鉦ををさめて」「鎮西小唄」「望月小唄」「緊縮小唄」「出船の港」「龍峽小唄」「紅屋の娘」「真間之手児奈」「不壊の白珠」「空飛ぶ鳥」「唐人お吉の唄(黒船篇)」			
111	『セノオ楽譜』		石版, 紙／セノオ音楽出版社	
	No. 12「お江戸日本橋」	大正7年3月20日[再版]／ (初版：大正5年4月18日)		30.8×23
	No. 28「歌劇カルメン ハバナエラの歌」	大正5年11月[第4版]		30.3×22.7
	No. 53「歌劇 椿姫」	大正6年8月[第11版]		31×22.5
	No. 68「SERENADE(セレナーデ)」	大正6年10月[第3版]		31.2×22.5
	No. 71「悲しきけしき」	大正6年10月[再版]		30.5×22.5
	No. 106「待宵草」	大正10年3月[第2版]		31×22.9
	No. 124「菩提樹の歌」	大正8年2月[第6版]		30.7×23.2
	No. 158「アベ・マリア」	大正9年1月[第6版]		31.2×23
	No. 165「愛の古き歌」	大正9年2月[初版]		31×22.8
	No. 180「歌劇マダム・バタフライ 晴れた日の」	大正9年7月[再版]		30.7×22.5
	No. 211「米国民謡 スワニー河の歌」	大正9年11月[初版]		30.8×22.7
	No. 214「歌劇オペロン 人魚の歌」	大正9年11月[初版]		30.8×22.8
	No. 216「独唱附三部合唱曲 ほとぎす」	大正9年10月[初版]		31.2×23
	No. 219「歌劇ボヘミアの娘 我を偲び給へ」	大正9年10月[初版]		31.3×22.5
	No. 237「夢見草」	大正10年7月[初版]		31.5×22.8

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
	No. 240「独唱 千鳥」	大正10年 7月[再版]		31×22.5
	No. 248「流れ星」	大正10年 9月[再版]		31.5×22.7
	No. 249「白き手に」	大正10年 9月[初版]		31.1×23.3
	No. 252「わが心は」	大正11年 4月[初版]		31×22.7
	No. 259「西班牙小夜曲 ロリタ」	大正12年 7月[初版]		30.8×22.7
	No. 261「伊太利名歌 ボッカ・ボッカ・ベルラ」	大正12年 6月[初版]		30.9×22.2
	No. 262「独唱 家路」	大正11年 4月[初版]		31.1×22.5
	No. 266「いにしへの」	大正12年 5月[再版]		30.8×22.8
	No. 277「子守唄」	大正12年 5月[初版]		31×22.5
	No. 281「モーレゲン」	大正12年 5月[再版]		31.3×23
	No. 318「海辺の別れ」	大正13年 8月[初版]		31×22.8
	No. 343「独唱及三部合唱 桜町」	大正13年 9月[初版]		30×22.4
	No. 350「蚤乃歌 ゲーテの戯曲『ファウスト』の中」	大正13年 7月[初版]		31×22.6
	No. 357「陽気な鍛冶屋」	大正13年 9月[初版]		30.5×22.6
	No. 360「DON'T CRY SWANEE ドントクライ スワニイ」	大正13年 9月[初版]		31.3×22.8
	No. 371「草の中にて唱へる」	大正13年10月[初版]		31×22.6
	No. 386「夢に見る君」	大正13年11月[初版]		30.8×22.6
	No. 388「アヴェマリア」	大正13年11月[初版]		30.9×22.5
	No. 392「さらば我世の幸福よ」	大正13年12月[再版]		30.8×22.7
	No. 404「白鳥」	大正15年 1月[初版]		30.5×22.9
	No. 405「君よなど露はに 歌劇『フェドラ』」	大正15年 1月[初版]		30.3×22.9
	No. 409「サフォー頌歌」	大正15年 2月[初版]		31×22.7
	No. 414「すみれ」	大正15年 3月[初版]		30.7×23
	No. 416「花かそもなれ」	大正15年 3月[初版]		31×23
	No. 417「花の少女」	大正15年 3月[初版]		30.8×22.9
	No. 420「薔薇の花」	大正15年 6月[初版]		30.6×22.8
	No. 429「Home Song ホームソング」	大正15年 8月[初版]		30.4×22.9
スケッチ帳より				
112	関東大震災スケッチ(「東京災難画信」『都新聞』大正12年 9月14日～10月 4日連載記事原画)	大正12年	ペン, 紙, 5点	各50×41
113	スケッチ		鉛筆, 紙	
〈V 憧れの欧米への旅〉				
油彩画ほか				
114	《扇をもつ女》	昭和 7～8年	油彩, 板	33.1×22.5
115	《うぐいすや(伯林客中)》	昭和 7～8年	墨・彩色, 紙	78.6×48.3
スケッチ				
116	《ポイント・ロボスの女性の横顔》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	44.5×31
117	《ポイント・ロボスの女性》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	44.5×31
118	《パンタロンの女たち》	昭和 6～7年	鉛筆・インク, 紙	29.7×41.5
119	《少年》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	19.9×27.5
120	《少年(二人)》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	21.0×27.5
121	《モーパッサン/小説の女》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	27.5×20.6
122	《ロバ》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	21.5×27.8
123	《人とロバ》	昭和 6～7年	鉛筆, 紙	21.5×27.8

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
124	《サンタモニカの牧場》	昭和6～7年	鉛筆・インク, 紙	32.3×44
125	《ピズモビーチの風景と水着姿》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	22.5×29.5
126	《女》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	28.5×19.5
127	《三味線を弾く女》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	24.2×18.5
128	《メイン街で働く人々》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	16.5×41.8
129	《サンマリノのハンティントン美術・図書館》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	22.5×30.9
130	《教会のある風景》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	21.5×27.8
131	《山麓の家》	昭和6～7年	鉛筆, 紙	21.5×27.8
132	《ソーテル村の人々》	昭和7年	ペン, 紙	30×44.6
133	《ピズモの牧場》	昭和7年	鉛筆, 紙	19.9×28.2
134	《海岸のホテル》	昭和7年	鉛筆, 紙	21×27.8
135	《モロ・ベイの船着場》	昭和7年	鉛筆, 紙	21.3×27.5
136	《モロ・ベイの奇岩風景》	昭和7年	鉛筆, 紙	21×27.8
137	《モロ・ベイの岬》	昭和7年	鉛筆, 紙	31.5×44.5
138	《モントレーの港町》	昭和7年	鉛筆・淡彩, 紙	31.5×45
139	《港と家》	昭和7年	鉛筆, 紙	18×24.5
140	《港の家》	昭和7年	鉛筆, 紙	18×24.5
141	《港と船》	昭和7年	鉛筆, 紙	18×24.5
142	《タコマ号の船上にて》	昭和7年	ペン, 紙	24×34.5
143	《タコマ号 船旅の思い出》	昭和7年	ペン, 紙	33×23.5
144	《ル・アーヴルの街》	昭和7年	鉛筆, 紙	29.7×20.9
145	《ベンチの人々》	昭和7年	鉛筆, 紙	24×17.2
146	《家》	昭和7年	鉛筆, 紙	21.5×35
147	《ザルツブルクの城》	昭和7年	鉛筆, 紙	18×24.2
148	《ウィーン市場の女》	昭和7年	鉛筆, 紙	17.5×24
149	《ウィーン市場の女》 ※	昭和7年	鉛筆, 紙	17.5×23.8
150	《診察を受ける兵士》	昭和7年	ペン, 紙	24×34.5
151	《昼食の女》	昭和7年	鉛筆, 紙	23.8×29.7
152	《カイロのいかもの師》	昭和7年	鉛筆・色鉛筆, 紙	22.8×28.9
153	《湖畔の女》	昭和7年	鉛筆, 紙	17.5×24
154	《裸婦》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	53.3×36
155	《横向きの女》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	54.5×36.3
156	《着物の女》	昭和6～8年	鉛筆・淡彩ほか, 紙	59×41.5
157	《和服の女》	昭和6～8年	鉛筆・淡彩, 紙	30×23.5
158	《女》	昭和6～8年	鉛筆・淡彩, 紙	23.5×30
159	《女》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	39.8×32.9
160	《女》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	30×23.5
161	《女の顔》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	29×22.9
162	《祈り》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	27.5×22.8
163	《針仕事の女》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	44.5×31.5
164	《少女》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	25.5×19.8
165	《ピッピー》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	28.5×23.5
166	《ピッピーの横顔とパイプ》	昭和6～8年	鉛筆・色鉛筆, 紙	29.7×23.8
167	《肘をつく女》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	32×27.5
168	《女と本とトルストイの顔》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	28.5×22
169	《お茶を飲む老女と男》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	22.5×29.9
170	《キャバレーの客》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	23×39
171	《女の横顔》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	24.3×31.8

番号	作品名	制作年	技法・素材／発行元	サイズ(縦×横)cm
172	《青い目の少女》	昭和6～8年	水彩, 紙	40.5×30.6
173	《建物》	昭和6～8年	鉛筆, 紙	29.5×22.9
174	《湖畔の家》	昭和7～8年	墨, 紙	36.3×40.6
175	《花売り》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	22.9×28.9
176	《花を買う男》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	22.9×28.9
177	《ウィーン物売りの人々》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	17.5×23.8
178	《荷馬車》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	20.5×30
179	《街角》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	34×25.5
180	《家》	昭和7～8年	鉛筆・ペン, 紙	22.5×30.8
181	《城のある風景》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	20.5×27.8
182	《風景》	昭和7～8年	鉛筆, 紙	20.5×27.8
イッテン・シューレの絵手本				
183	《日本娘》	昭和8年	墨, 紙	37.5×28.5
184	《水仙》	昭和8年	墨・淡彩, 紙	37.5×28.5
185	《水仙》	昭和8年	墨, 紙	37.5×28.5
186	《あやめ》	昭和8年	墨, 紙	38×29
187	《藤の花》	昭和8年	墨, 紙	37.5×28.5
188	《花とトンボ》	昭和8年	墨, 紙	37.5×28.5
189	《葱》	昭和8年	墨, 紙	37.5×28.5
190	《葱》	昭和8年	墨, 紙	28.5×37.5
俳画				
191	《山間思人》	昭和7～8年	紙本墨画	28×40
192	《花過や》	昭和7～8年	紙本墨画	40×28
193	《あめりかに》	昭和7～8年	紙本墨画	40×28
194	《庭石に》	昭和7～8年	紙本墨画	40×28

※No. 149《ウィーン市場の女》は、都合により展示なし

茨城国体開催記念 企画展示＜横山大観＞

* 特集展示として第1常設展示室にて開催(企画展「竹久夢二展」と同時開催)

●**会期** 令和元(2019)年9月28日(土)～10月27日(日)

●**主催等** 主催：茨城県近代美術館

●**ポスター** B2

●**チラシ** A4(A3版2つ折)

* 「憧れの欧米への旅 竹久夢二展」と共通

●**開催日数** 28日間

●**入場者数** 10,610人

●**観覧料** 一般310(240)円／満70才以上150(120)円／高大生240(170)円／小中生170(110)円

※()内は20名以上の団体料金

●**出品点数** 44件

●**内容解説**

茨城県で開催された第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体(2019(令和元)年9月28日から10月8日)」及び第19回障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会(10月12日から14日)」の文化プログラムとして、当館では本県と縁の深い横山大観を取り上げた。

横山大観は1868(明治元)年に水戸に生まれた。東京美術学校で岡倉天心に師事してその歩みをともし、日本美術院、再興日本美術院を中心とした活動で、近代日本画の発展に大きく寄与した。大観はまた本県にとっては最も重要な画家であり、戦前から茨城美術展の創設に尽力する等々、茨城の美術を語る折に欠かすことのできない存在である。

今回の企画展示は大観の代表作品約45点を集め大観芸術の流れを辿ることで、国内の各地から来県された方々に大観芸術と大観を生んだ茨城県についてより理解を深めていただく機会とした。

●**担当** 今瀬佐和(首席学芸員)

●**関連事業**

講演会 「大観の人と芸術 茨城との関係を中心に」

日時 10月6日(土) 午後1時30分～午後3時

講師 古田亮氏[東京藝術大学大学美術館准教授]
ギャラリートーク

日時 10月13日(日) 午後2時～

講師 今瀬佐和(首席学芸員)

●**関連記事**

・「山路40年ぶり公開」 9月28日【茨城新聞】

・「大観展でおもてなし」 9月28日【読売新聞】

・「大観の魅力45点」 9月28日【朝日新聞】

●**関連放送**

・NHKニュース 10月5日夕・夜【NHK水戸放送局】

・NHK首都圏ニュース 10月8日【NHK水戸放送局】

・NHK「日曜美術館」アートシーン

10月6日【NHK Eテレ】



図録



ポスター B2



チラシ A4(A3版2つ折)

● 出品作品一覧

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈Ⅰ 明治期〉					
1	猿廻	明治25年(1892)	絹本彩色・軸装	55.5×95.6	東京藝術大学蔵
2	朝顔日記	明治33年頃(c.1900)	絹本彩色・軸装	123×50	当館蔵
3	寒天	明治33年(1900)	絹本彩色・軸装	117.5×48.7	当館蔵
4	夕立	明治35年(1902)	絹本彩色・軸装	116×50	当館蔵
5	隠棲	明治35年(1902)	絹本彩色・軸装	120×49	当館蔵
6	楊柳喜鵲図	明治39年(1906)	絹本彩色・軸装	123×41.5	個人蔵
7	流燈	明治42年(1909)	絹本彩色・軸装	143.1×51.5	当館蔵
8	山路	明治44年(1911)	絹本彩色・軸装	148.6×68.4	個人蔵
9	水國之夜	明治44年頃(c.1911)	絹本彩色・軸装	157×86	当館蔵
10	筑波山・旭日・富士山	明治45/大正元年(1912)	絹本彩色・軸装 (三幅対)	各119.9×42.1	公益財団法人徳川ミュージアム保管
〈Ⅱ 大正期〉					
11	陶靖節	大正初期	絹本墨画彩色・軸装	125×50	個人蔵
12	山茶花と栗鼠	大正2年(1913)	絹本金地彩色・屏風 (二曲一双)	各170.5×164.6	セゾン現代美術館蔵
13	松並木	大正2年頃(c.1913)	絹本彩色・軸装	190.3×84.7	五島美術館蔵
14	瀟湘八景 遠浦雲帆	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
15	瀟湘八景 山市晴嵐	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
16	瀟湘八景 瀟湘夜雨	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
17	瀟湘八景 烟寺晚鐘	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
18	瀟湘八景 漁村返照	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
19	瀟湘八景 平沙落雁	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
20	瀟湘八景 洞庭秋月	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
21	瀟湘八景 江天暮雪	大正2-3年頃 (c.1913-14)	絹本彩色・軸装	131×50.3	当館蔵
22	竹十題 聴泉	大正8年(1919)	絹本彩色・軸装	68.7×86.9	個人蔵
23	洛中洛外雨十題 堅田暮雨	大正8年(1919)	絹本彩色・軸装	50×70.2	株式会社 常陽銀行蔵
24	洛中洛外雨十題 辰巳橋夜雨	大正8年(1919)	絹本彩色・軸装	49.5×70	株式会社 常陽銀行蔵
25	洛中洛外雨十題 三条大橋雨	大正8年(1919)	絹本彩色・軸装	49.5×70.2	株式会社 常陽銀行蔵
26	洛中洛外雨十題 宇治川雷雨	大正8年(1919)	絹本彩色・軸装	50×70.3	株式会社 常陽銀行蔵
27	霊峰十趣 春	大正9年(1920)	絹本彩色・軸装	60.4×85	個人蔵
28	夏江・雪山	大正9年(1920)	絹本墨画・軸装(対幅)	各144×51	個人蔵
29	暮色	大正11年(1922)	絹本墨画彩色・軸装	53.5×84	東京国立近代美術館蔵
30	早春	大正13年(1924)	絹本彩色・軸装	67.2×87.7	公益財団法人徳川ミュージアム蔵
〈Ⅲ-1 昭和戦前〉					
31	霊峰	昭和2年(1927)	絹本墨画・軸装	58.8×85.9	個人蔵
32	秩父霊峰春暁	昭和3年(1928)	絹本墨画金泥・軸装	67.2×113.5	宮内庁三の丸尚蔵館蔵
33	鹿島神宮	昭和3年(1928)	絹本墨画彩色・軸装	149×57	当館蔵
34	筑波山	昭和3年(1928)	絹本墨画彩色・軸装	149×57	当館蔵
35	紫山返照	昭和10年(1935)	絹本墨画彩色・額装	76×115	当館蔵
36	月満山	昭和12年(1937)	紙本墨画彩色・軸装	65.4×99.3	当館蔵
37	山に因む十題 霊峰四趣 春	昭和15年(1940)	紙本彩色・軸装	75.2×110.7	当館蔵
38	山に因む十題 霊峰四趣 秋	昭和15年(1940)	紙本彩色・額装	74.6×110.4	ポーラ美術館蔵
39	首夏	昭和15年(1940)	紙本彩色・軸装	84.5×113.7	霊友会妙一コレクション蔵
40	輝く大八洲	昭和16年(1941)	紙本彩色・卷子	47.3×3030.3	宮内庁三の丸尚蔵館蔵
〈Ⅲ-2 昭和戦後〉					
41	漁火	昭和26年(1951)	絹本墨画金泥・軸装	58.3×86	個人蔵
42	或る日の太平洋	昭和27年(1952)	紙本彩色・軸装	138×70	日本美術院蔵
43	水温む	昭和29年(1954)	紙本墨画・軸装	69×92	水戸市立博物館蔵
44	風蕭々兮水寒	昭和30年(1955)	絹本墨画金彩・軸装	65×87	個人蔵

名画を読み解く—珠玉の東京富士美術館コレクション

- 会期 令和2(2020)年2月20日(木)～4月12日(日)
- 主催等 主催：茨城県近代美術館
後援：水戸市／NHK水戸放送局／朝日新聞社水戸総局／茨城新聞社／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局，毎日新聞社水戸支局／読売新聞水戸支局
協賛：株式会社常陽銀行／茨城交通株式会社／光村印刷
協力：ヤマトグローバルロジスティクスジャパン

- ポスター B2
- チラシ A4
- 図録 B5 版変型／250×190mm／220頁
- 開催日数 51日間
- 入場者数 10,010人
- 観覧料 一般1,100(1,000)円／満70歳以上550(500)円／高大生870(730)円／小中生490(370)円
※()内は20名以上の団体料金

●出品点数 83件

●内容解説

1983年に東京・八王子に開館した東京富士美術館。同館所蔵品の中でも、ルネサンスから現代までカバーする西洋絵画のコレクションは国内有数の質を誇り、まさに「珠玉」と呼ぶにふさわしいものである。

本展は、同コレクションより厳選した83点により、鑑賞のポイントを押さえながら作品をわかりやすく紹介する、西洋絵画入門的な展覧会として構成した。第Ⅰ部では近代以前の伝統的な絵画を見る上で重要な、「歴史画」「肖像画」「風俗画」「風景画」「静物画」といった、描かれた内容にもとづく絵画の「ジャンル」ごとに、絵画を「読み解く」ための視点や見所とともに作品を展覧。第Ⅱ部では、19世紀以降、それまでの西洋絵画の世界において重要だった「ジャンル」が存在感を失っていく中、華々しく展開していく近代絵画について、造形と内容の両面から紐解いた。

●担当 澤渡麻里（主任学芸員）

●関連事業

ベビー・キッズ わくわく鑑賞会

日時 2月23日(日・祝) ①午前10時15分～11時30分／②午後1時15分～2時30分

講師 富田めぐみ

学芸員によるギャラリートーク 西洋絵画入門

日時 3月1日(日)，3月7日(土) 午後2時～

講師 澤渡麻里（主任学芸員）

→新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

講演会 「名画を旅する一時間」

日時 3月14日(土) 午後2時～

講師 五木田聡（東京富士美術館館長）

→新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

ビジネスパーソン，社会人のための美術講座

日時 3月8日(日) 午後2時～

講師 澤渡麻里（主任学芸員）

→新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

●関連記事

- ・「名画を読み解く」 1月17日【聖教新聞】
- ・「名画を読み解く」 2月12日【両毛新聞】
- ・尾崎館長寄稿「名画を読み解く—珠玉の東京富士美術館コレクション展」に寄せて」 2月14日【聖教新聞】
- ・「見方学び名画味わう」 2月15日【茨城新聞】
- ・「洋画の名品読み解く」 2月17日【茨城新聞】
- ・「珠玉の西洋絵画83点」 2月20日【茨城新聞】
- ・「名画を読み解く企画展」 2月20日【読売新聞】
- ・「名画を読み解く展覧会」 2月20日【よみうりタウンニュース】
- ・「名画を読み解く展」 2月20日【聖教新聞】
- ・「西洋の名画を読み解く」 2月20日【東京新聞】
- ・「名画図録，県内871校へ」 2月23日【茨城新聞】
- ・「講座，講演会を延期」 2月28日【茨城新聞】
- ・連載①澤渡麻里「名画を読み解く」 2月28日【聖教新聞】



図録



ポスター B2



チラシ A4

- ・記者手帳 3月3日【茨城新聞】
- ・連載②澤渡麻里「名画を読み解く」 3月27日【聖教新聞】
- ・「県立6館企画・特別展は継続」 3月13日【聖教新聞】
- ・連載④澤渡麻里「名画を読み解く」 4月10日【聖教新聞】
- 3月22日【茨城新聞】

● 出品作品一覧

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm
〈第I部 絵画の「ジャンル」と「ランク付け」〉						
I-1 歴史画—神話, 物語, 歴史を描く～絵画の最高位～						
1	ベルナルド・ストロツィ	1581-1644	アブドロミノに奪われた王位を返還するアレクサンドロス大王	1615-17年頃	油彩, カンヴァス	123×175
2	ヘラルト・デ・ライレッセ	1640/41-1711	天使たちを迎えるアブラハム	17世紀後半	油彩, カンヴァス	116.5×178
3	アールト・デ・ヘルダー	1645-1727	ダヴィデ王を諫めるナタン	1683年	油彩, カンヴァス	99×125.5
4	ノエル=ニコラ・コワペル	1690-1734	ヴィーナスの誕生	1732年頃	油彩, カンヴァス	81×64
5	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン	1694-1766	ハンニバルの生涯 場面不詳(スペイン進軍前日に生け贄の準備をするハミルカル?)	1731-47年	油彩, カンヴァス	98×47.5
6	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン		ハンニバルの生涯 ローマに対する永遠の憎しみを誓う少年ハンニバル	1731-47年	油彩, カンヴァス	98×47.5
7	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン		ハンニバルの生涯 サグントウムの戦いを前に勝利品の報酬を約束し, 兵士を鼓舞するハンニバル	1731-47年	油彩, カンヴァス	98×47.5
8	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン		ハンニバルの生涯 財産を町に集めるサグントウムの人々	1731-47年	油彩, カンヴァス	98×47.5
9	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン		ハンニバルの生涯 ハンニバルに財産を差し出すサグントウムの人々	1731-47年	油彩, カンヴァス	98×47.5
10	クラウディオ・フランチェスコ・ボーモン		ハンニバルの生涯 アルプスを越えるハンニバル	1731-47年	油彩, カンヴァス	98×47.5
11	フランソワ・ブーシェ	1703-1770	田園の奏楽	1743年	油彩, カンヴァス	92×72.5
12	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	[ジャック=ルイ・ダヴィッド] 1748-1825	サン=バルナール峠を越えるボナパルト	1805年	油彩, カンヴァス	73.5×59
I-2 肖像画—王侯貴族から市民階級へ～あるべき姿/あるがままの姿～						
13	ティントレット(ヤコポ・ロブスティ)	1518-1594	蒐集家の肖像	1560-65年	油彩, カンヴァス	111×90
14	フランス・ハルス	1581/85-1666	男の肖像	1633年	油彩, カンヴァス	102.9×88.9
15	アントニー・ヴァン・ダイク	1599-1641	アマリア・ファン・ソルムス=ブラウンフェルス <small>の肖像</small>	1629年	油彩, カンヴァス	114.3×95.9
16	アントニー・ヴァン・ダイク	1599-1641	ベッドフォード伯爵夫人 アン・カー <small>の肖像</small>	1639年	油彩, カンヴァス	103×79.5
17	ジャン=マルク・ナティエ	1685-1766	フェルテ=アンボー侯爵夫人	1740年	油彩, カンヴァス	145×115
18	フランシスコ・デ・ゴヤ・イルシエンテス	1746-1828	ブルボン=ブラガンサ家の王子, ドン・セバスティアン・マリー=ガブリエル	1815-20年頃	油彩, カンヴァス	144×105
19	ジャック=ルイ・ダヴィッドの工房	[ジャック=ルイ・ダヴィッド] 1748-1825	戴冠式の皇帝ナポレオン	1808年頃	油彩, カンヴァス	69.8×50.5
20	エリザベート=ルイーゼ・ヴィジェ=ルブラン	1755-1842	ルイ16世の妹 エリザベート王女	1782年	油彩, カンヴァス	76.5×61
21	ロベール=ルフェーヴル	1755-1830	ナポレオン1世	19世紀	油彩, カンヴァス	65×54.5

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm
22	ジャック=ルイ・ダ ヴィッドの工房	[ジャック=ルイ・ ダヴィッド] 1748-1825	ナント侯アントワヌ・フラ ンセ伯爵の肖像	1811年頃	油彩, カンヴァス	116×76.5
23	ヘンリー・レイバーン	1756-1823	アダム・ファーガソンの肖像	18世紀後半	油彩, カンヴァス	126×100.5
24	ジャン=フランソワ・ ミレー	1814-1875	男の肖像	1840-41年頃	油彩, カンヴァス	59×47
25	ジョン・シンガー・ サージェント	1856-1925	ハロルド・ウィルソン夫人	1897年	油彩, カンヴァス	152.5×96.5
I-3 風俗画—市井の生活へのまなざし						
26	パオロ・ヴェロネー ゼと工房	[パオロ・ヴェロ ネーゼ] 1528-1588	少年と騎士見習	1570年代	油彩, 板から移さ れたカンヴァス	205×104
27	ピエール・ベルゲー ニュ	1652-1708/16	田園の奏楽	17世紀後半-18 世紀初頭	油彩, カンヴァス	91×120.5
28	ジョシュア・レノルズ	1723-1792	少女と犬	1780年頃	油彩, カンヴァス	77.5×63.5
29	トマス・ゲインズバラ	1727-1788	田舎家の前の人々	1772-73年	油彩, カンヴァス	149×120
30	ウィリアム・アドル フ・ブーグロー	1825-1905	漁師の娘	1872年	油彩, カンヴァス	116×87.5
31	ミケーレ・ゴルディ ジャーニ	1830-1909	シルクのソファー	1879年	油彩, カンヴァス	129.5×84.5
32	ジュール・ジェーム・ ルージュロン	1841-1880	鏡の前の装い	1877年	油彩, カンヴァス	58.5×40
I-4 風景画—「背景」から純粋な風景へ～自然と都市～						
33	アンドリエス・ファン ・エールトフェルト	1590-1652	オランダ船対バーバリ海賊船 の海戦	17世紀前半	油彩, カンヴァス	73×99.2
34	ヤン・ファン・ホイエン	1596-1656	釣り人のいる川の風景	1644年	油彩, カンヴァス	100.6×134.9
35	サロモン・ファン・ロ イスダール	1600/03-1670	宿の前での休息	1645年	油彩, カンヴァス	86.5×118.5
36	ウィレム・デ・ヘウス	1625-1692	木立のある風景	17世紀後半	油彩, カンヴァス	80×92
37	ヤン・ハッカールト	1628-1685以降	イタリア的な風景	17世紀	油彩, カンヴァス	88.5×109.5
38	カナレット(ジョヴァ ンニ・アントニオ・カ ナル)	1697-1768	ヴェネツィア, サン・マルコ 広場	1732-33年頃	油彩, カンヴァス	61×96.5
39	カナレット(ジョヴァ ンニ・アントニオ・カ ナル)		ローマ, ナヴォーナ広場	1750/51年頃	油彩, カンヴァス	39.5×68.5
40	ウィリアム・ジェー ムズ	活動期 1754- 1771	ヴェネツィア, スキアヴォー ニ埠頭	18世紀	油彩, カンヴァス	94.6×152.4
41	フランチェスコ・グァ ルディ	1712-1793	小さな広場と建物のあるカプ リッチョ	1759年	油彩, カンヴァス	35×52
I-5 静物画—動かぬ生命, 死せる自然						
42	ジャン=バティスト・ モノワイエ	1634-1699	花	17世紀	油彩, カンヴァス	90×70
43	コルネリス・ファン・ スペンドンク	1756-1840	花と果物のある静物	1804年	油彩, カンヴァス	93×73
44	アンリ・ファンタン= ラトゥール	1836-1904	葡萄と桃のある静物	19世紀後半	油彩, カンヴァス	30×41
45	ジョセフ・ロデファー・ デキャンブ	1858-1923	静物, バラ	1890年頃	油彩, カンヴァス	94×152.5
<第Ⅱ部 激動の近現代—「決まり事」の無い世界>						
Ⅱ-1 「物語」の変質						
物語/現実						
46	ギョーム・ギヨン・ル ティエール	1760-1832	パリの人々にルイ・フィリップ を紹介するラ・ファイエット	1831年頃	油彩, カンヴァス	59.5×76
47	ジャック=フランソ ワ・スヴェバック	1769-1823	タボル山の戦い	1812年	油彩, カンヴァス	115×200.5
48	ジョセフ・マラード・ ウィリアム・ターナー	1775-1851	ヘレヴーツリュイスから出航 するユトレヒトシティ64号	1832年	油彩, カンヴァス	91.4×122

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm
49	ジャン=バティスト・カミーユ・コロー	1796-1875	もの思い	1865-70年頃	油彩, カンヴァス	46.3×38.1
50	ジャン=バティスト・カミーユ・コロー		ユディト	1872-74年頃	油彩, カンヴァス	105.5×62.2
51	ウジェーヌ・ドラクロワ	1798-1863	手綱を持つチェルケス人	1858年頃	油彩, カンヴァス	32.4×40.6
52	コンスタン・トロワイヨン	1810-1865	家畜の群れ	1850-60年代	油彩, カンヴァス	52×70
53	ジャン=フランソワ・ミレー	1814-1875	鶯鳥番の少女	1866-67年	油彩, カンヴァス	45.7×55.9
54	シャルル=フランソワ・ドービニー	1817-1878	ヴィレールヴィルの海岸	1870年	油彩, カンヴァス	106×216
55	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	水平線上のスコール	1872-73年	油彩, カンヴァス	53.6×72.4
56	ピエール=オーギュスト・ルノワール	1841-1919	赤い服の女	1892年頃	油彩, カンヴァス	65.4×54.5
57	フィンセント・ファン・ゴッホ	1853-1890	鋤仕事をする農婦のいる家	1885年	油彩, カンヴァス	30.5×40
58	ピエール・ボナール	1867-1947	若い女	1905年頃	油彩, カンヴァス	70.5×46.7
59	エドゥワール・ヴエイヤール	1868-1940	婦人と子供	1904年	油彩, 板に貼られた紙	56×54.5
60	マリー・ローランサン	1883-1956	二人の女	20世紀前半	油彩, カンヴァス	65.5×54.5
61	アメデオ・モディリアーニ	1884-1920	ポール・アレクサンドル博士	1909年	油彩, カンヴァス	100.5×81.5
幻想の世界へ						
62	マルク・シャガール	1887-1985	曲馬	1967年	油彩, カンヴァスに貼った紙	38×57.2
63	ジョルジオ・デ・キリコ	1888-1978	ヘクトルとアンドロマケ	1955年	油彩, カンヴァス	60×50
64	ルネ・マグリット	1898-1967	観念	1966年	油彩, カンヴァス	41×33
65	ルネ・マグリット		再開	1965年	油彩, カンヴァス	40.5×33
II-2 造形の革新						
光と色彩の饗宴						
66	ウジェーヌ・ブーダン	1824-1898	ベルクの海岸	1878年	油彩, カンヴァス	77×108
67	カミーユ・ピサロ	1830-1903	秋, 朝, 曇り, エラニー	1900年	油彩, カンヴァス	65×81
68	アルフレッド・シスレー	1839-1899	牧草地の牛, ルーヴシエンヌ	1874年	油彩, カンヴァス	60×73
69	アルフレッド・シスレー		レディース・コーヴ, ラングランド湾, ウェールズ	1897年	油彩, カンヴァス	65×81
70	ポール・セザンヌ	1839-1906	オーヴェールの曲がり道	1873年頃	油彩, カンヴァス	59.7×49
71	ギュスターヴ・カイユボット	1848-1894	トルーヴィルの別荘	1882年	油彩, カンヴァス	65×82
72	ポール・ゴーガン	1848-1903	水辺の柳, ボン=タヴェン	1888年	油彩, カンヴァス	76.2×62.5
73	アンリ・マルタン	1860-1943	画家の家の庭	1902年	油彩, カンヴァス	83×72
74	アンリ・ル・シダネル	1862-1939	森の小憩, ジェルプロワ	1925年	油彩, カンヴァス	150.5×126
75	アンリ・ル・シダネル		黄昏の古路	1929年	油彩, カンヴァス	125×150
76	モーリス・ユトリロ	1883-1955	モンマルトル, ノルヴァン通り	1916年頃	油彩, カンヴァス	55.5×46
77	モイーズ・キスリング	1891-1953	花	1929年	油彩, カンヴァス	73×54.3
フォルムと空間						
78	クロード・モネ	1840-1926	睡蓮	1908年	油彩, カンヴァス	101×90
79	エミール・ベルナール	1868-1941	城のあるスミュールの眺め	1905年	油彩, カンヴァス	73.5×61
80	アルベール・マルケ	1875-1947	トゥーロン湾の眺め	20世紀前半	油彩, カンヴァス	49.5×60.5
81	モーリス・ド・ヴラマンク	1876-1958	セーヌ河畔の家並み	1910年頃	油彩, カンヴァス	60×73
82	ジョルジオ・モランディ	1890-1964	静物	1948-49年	油彩, カンヴァス	30×35
83	ホアン・ミロ	1893-1983	改革	1916年	油彩, カンヴァス	56×42

2 所蔵作品展

第1常設展示室では「日本の近代美術と茨城の作家たち」という通年テーマのもと、横山大観、菱田春草、下村観山、木村武山ら「五浦の作家」や、小川芋銭、中村彝といった本県を代表する作家を核に、季節感を鑑みつつ近代日本美術を概観する展示をおこなっている。加えて日本の多くの画家たちに影響を与えた印象派を中心とする西洋美術も順次紹介している。また令和元年度は特別に、国体開催記念として「企画展示＜横山大観＞」を、当館所蔵品に加え他館等からも作品を借用して開催したほか、「フランス時間旅行」と題したテーマ展も行い、フランス人及びフランスに渡った日本人画家たちによる作品を特集紹介した。

第2常設展示室では所蔵作品によるテーマ展を開催している。昨年度末から継続した「木村武山 彩色杉戸絵」に続き、テーマ展「没後25年 堀井英男」「子供の情景」「夢見る近代洋画」に加え、昨年度寄託していただいたバーン=ジョーンズ作品のお披露目となる「夢と幻想の画家 エドワード・バーン=ジョーンズ『フラワー・ブック』特集」を開催した。また昨年度に引き続き梅まつりにあわせて開催した「木村武山 彩色杉戸絵」も好評を博した。

●**入場者数** 8,967人(所蔵作品展のみの入場者)

●**観覧料** 一般310(240)円／70歳以上150(120)円／高大生240(170)円／小中生170(110)円

10月1日から一般320(240)円／70歳以上160(120)円／高大生240(180)円／小中生180(120)円

※()内は20名以上の団体料金、および入館引換券

●会期及びテーマ

期 間	第1常設展示室	期 間	第2常設展示室
2月13日(火)～ 4月15日(日)	日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ	2月14日(木)～ 4月14日(日)	木村武山 彩色杉戸絵
4月17日(水)～ 6月16日(日)	日本の近代美術と茨城の作家たち 春から夏へ	4月17日(水)～ 6月16日(日)	没後25年 堀井英男
＜前期＞ 6月20日(木)～ 8月4日(日)	日本の近代美術と茨城の作家たち 夏	6月20日(木)～ 8月18日(日)	子供の情景
＜後期＞ 8月6日(火)～ 9月23日(月・祝)		8月20日(火)～ 10月27日(日)	夢見る近代洋画
9月28日(土)～ 10月27日(日)	茨城国体開催記念 企画展示＜横山大観＞		
12月7日(土)～ 令和2年1月26日(日)	フランス時間旅行	12月7日(土)～ 令和2年2月24日 (月・祝)	夢と幻想の画家 エドワード・バーン=ジョーンズ『フラワー・ブック』 特集
＜前期＞ 1月29日(水)～ 3月15日(日)	日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ *新型コロナウイルス感染症拡大 予防のため、4月18日から休館	2月27日(木)～ 4月26日(日)	木村武山 彩色杉戸絵 *新型コロナウイルス感染症拡大 予防のため、4月18日から休館
＜後期＞ 3月18日(水)～ 4月26日(日)			

● 出品作品一覧

第1展示室

●日本の近代美術と茨城の作家たち 春から夏へ

平成31年4月17日(水)～令和元年6月16日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス・ディ アズ・ド・ラ・ペー ニャ	1807-1876	池の畔のオークの大樹	19世紀中頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏 寄贈
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	オーギュスト・ ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フラ ンソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	河伯	昭和6年	紙本・墨画・軸装	35.5×43.5	
5	小川 芋銭		春日遅々(魚鳥と童 子)	昭和9年	紙本・淡彩・軸装	48.5×68.3	
6	小川 芋銭		長沙散歩	昭和10年	紙本・淡彩・軸装	65.1×89.1	
7	小川 芋銭		湖上談話	不詳	絹本・彩色・軸装	125×41	寄託
8	横山 大観	1868-1958	葉桜	大正初期	絹本・彩色・軸装	117×42	
9	横山 大観		霊峰不二	昭和15～22年 頃	絹本・彩色・額装	36×94	寄託
10	下村 観山	1873-1930	維摩	大正7年頃	絹本・彩色・軸装	129.8×50.5	岡野忠男氏 寄贈
11	木村 武山	1876-1942	小楠公	明治36年頃	紙本・彩色・軸装	140.3×64.8	
12	木村 武山		出山釈迦	昭和7～9年 頃	絹本・彩色・軸装	120.5×42.2	田中榮氏寄 贈
13	永田 春水	1889-1970	芍薬図	昭和前期頃	紙本・彩色・屏風(二曲 一隻)	168.3×166.4	八島理氏寄 贈
14	奥村 土牛	1889-1990	仔馬	昭和12年	絹本・彩色・屏風(二曲 一隻)	160×192	
15	小茂田 青樹	1891-1933	乙艦帰帆	大正4年	絹本・彩色・軸装	56.5×86.5	
16	酒井 三良	1897-1969	桑摘	大正12年頃	絹本・彩色・軸装	127.6×41.6	
17	那波多目 功一	1933-	寂光	平成25年	紙本・彩色・額装	186×250	作者寄贈
〈水彩画〉							
18	中西 利雄	1900-1948	和装	昭和12年	水彩・紙・額装	54×37	
19	荒谷 直之介	1902-1994	三人の像	昭和26年	水彩・紙・額装	97×67	
〈油彩画〉							
20	菊池 五郎	1885-1950	静物	昭和25年	油彩・麻布・額装	49.8×60.5	菊池郁子氏 寄贈
21	中村 彝	1887-1924	大島風景	大正4年	油彩・麻布・額装	22.5×32	
22	中村 彝		裸体	大正5年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5	
23	中村 彝		男の顔	大正9年	油彩・麻布・額装	45.5×38	
24	中村 彝		カルピスの包み紙の ある静物	大正12年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎 氏寄贈
25	安井 曾太郎	1888-1955	安倍能成氏像	昭和19年	油彩・麻布・額装	63×48	
26	斉藤 勇太郎	1898-1980	婦人像	昭和35年	油彩・麻布・額装	90×72	立川洗子氏 寄贈
27	本郷 惇	1904-1984	山路	昭和18年	油彩・麻布・額装	116×91	作者寄贈
28	村山 密	1918-2013	パリの屋根	昭和56年	油彩・麻布・額装	130×130	
29	山本 文彦	1937-	子供の周辺	昭和50年	油彩・麻布・額装	181.8×227.3	作者寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈版画〉							
30	麻生 三郎	1913-2000	無題	昭和51年	銅版・紙	21.7×15.8	照沼毅陽氏 寄贈
31	深沢 幸雄	1924-2017	はがねの華	昭和35年	エッチング・アクアチ ント・ソフトグランド エッチング・ディープ エッチング・紙	36×29.7	照沼毅陽氏 寄贈
32	深沢 幸雄		假面	昭和36年	ディープエッチング・ エッチング・シュガー アクアチント・アクア チント・紙	29.6×18.9	照沼毅陽氏 寄贈
33	加山 又造	1927-2004	鹿(「鹿と狼」)	昭和30年 (49年刷)	エッチング・紙	23.2×33.1	照沼毅陽氏 寄贈
34	加山 又造		狼(「鹿と狼」)	昭和30年 (49年刷)	エッチング・紙	23.2×33.1	照沼毅陽氏 寄贈
35	池田 満寿夫	1934-97	大きな女	昭和36年	ドライポイント・紙	23.8×25.4	照沼毅陽氏 寄贈
36	池田 良二	1947-	Terrestrial 1	平成10年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	18×26	照沼毅陽氏 寄贈
37	池田 良二		Terrestrial 2	平成10年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	18×26	照沼毅陽氏 寄贈
38	池田 良二		Terrestrial 3	平成10年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	18×26	照沼毅陽氏 寄贈
39	池田 良二		Terrestrial 4	平成10年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	18×26	照沼毅陽氏 寄贈
40	池田 良二		Terrestrial 5	平成10年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	18×26	照沼毅陽氏 寄贈
41	田中 孝	1948-	裏の山	昭和57年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	36×49.5	照沼毅陽氏 寄贈
42	田中 孝		Circle Game	昭和57年	フォトエッチング・ア クアチント・紙	35.8×49.3	照沼毅陽氏 寄贈
43	山中 現	1954-	天と地の夢	平成5年	木版・紙	50.4×34.7	照沼毅陽氏 寄贈
44	山中 現		The Third Night (第三夜)	昭和59年	木版・紙	58.4×42.3	照沼毅陽氏 寄贈
45	山口 啓介	1962-	Philadelphia Diary No. 6	平成6年	エッチング・紙	13.4×30.1	照沼毅陽氏 寄贈
〈彫刻〉							
46	朝倉 文夫	1883-1964	時の流れ	大正6年	ブロンズ	180×72.4× 45.5	向井敏雄氏 寄贈
47	能島 征二	1941-	翔天空	平成19年	ブロンズ	140×85×55	作者寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 夏 前期 令和元年6月20日(木)～8月4日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス・ディ アズ・ド・ラ・ペー ニャ	1807-1876	池の畔のオークの大 樹	19世紀中頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏 寄贈
2	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの 丘からの眺め, ポン トワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行 寄贈
3	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	月輪穿沼	大正14年	紙本・墨画・軸装	59.5×91.5	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
5	小川 芋銭		河伯(親子)	昭和6年頃	紙本・墨画・軸装	40.8×59	
6	小川 芋銭		〈河童百図〉カッパ虫	昭和12年	紙本・淡彩・軸装・扇面	33.9×64	
7	小川 芋銭		ほにほろ	昭和12年	紙本・淡彩・軸装・扇面	20.6×52.6	
8	横山 大観	1868-1958	蓬莱山	昭和21年頃	絹本・彩色・軸装	50×58	結城四郎氏 寄贈
9	下村 観山	1873-1930	雨中鷺	明治41年頃	紙本・墨画・軸装	70×121.3	
10	菱田 春草	1874-1911	松籟(岡倉天心五浦旧 宅書齋小襖絵試作)	明治38年	紙本・墨画金泥・軸装	173×90	黒澤順三氏 寄贈
11	木村 武山	1876-1942	海浜図	明治36年頃	絹本・彩色・額装	32.8×88.3	宇野好文氏 宇野節子氏 寄贈
12	鏑木 清方	1878-1972	夏の女客	昭和8年	絹本・彩色・軸装	129.7×42.3	
13	小林 巢居人	1897-1978	よだかの星	昭和26年	紙本・彩色・屏風(二曲 一双)	各172×255	
14	森田 曠平	1916-1994	雨月物語(浅茅ヶ宿) (1)別離	昭和51年	紙本・彩色・額装	48.7×134.3	寄託
15	森田 曠平		雨月物語(浅茅ヶ宿) (2)木曾の神坂	昭和51年	紙本・彩色・額装	48.6×121.8	寄託
16	森田 曠平		雨月物語(浅茅ヶ宿) (3)閨怨	昭和51年	紙本・彩色・額装	48.9×121.8	寄託
17	森田 曠平		雨月物語(浅茅ヶ宿) (4)戦乱	昭和52年	紙本・彩色・額装	48.6×122.9	寄託
18	森田 曠平		雨月物語(浅茅ヶ宿) (5)帰郷	昭和51年	紙本・彩色・額装(三枚 組)	48.7×462.4	寄託
19	阪野 智啓	1975-	山鉦巡行	平成29年	紙本・彩色・額装	225×180	作者寄贈
(素描)							
20	石井 鶴三	1887-1973	吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(1)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
21	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(2)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
22	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(3)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
23	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(4)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
24	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(5)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
25	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(7)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
26	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 逃 げ水の記(8)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
27	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(1)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	
28	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(4)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	
29	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(5)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
30	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(6)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	
31	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(7)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	
32	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(8)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	
33	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「円明の巻」より 魚 歌水心(9)	昭和14年	墨・紙	22.3×33.3	
〈油彩画〉							
34	熊谷 守一	1880-1977	夜	昭和6年	油彩・板・額装	32.5×40.8	
35	中村 彝	1887-1924	静物	大正5年	油彩・麻布・額装	42×52	
36	中村 彝		雉子の静物	大正8年	油彩・麻布・額装	57.5×49.5	
37	中村 彝		伊原元治氏像	大正9年	油彩・キャンバスボード・額装	32.7×23.5	野中蔭子氏 寄贈
38	中村 彝		老母像習作	大正13年	油彩・キャンバスボード・額装	22.1×14.9	岡崎興氏寄 贈
39	高島 達四郎	1895-1976	鳥籠	昭和33年	油彩・麻布・額装	53×65.1	
40	鈴木 良三	1898-1996	銀扇	昭和21年頃	油彩・麻布・額装	80×64	作者寄贈
41	朝井 閑右衛門	1901-1983	画家像	昭和11年	油彩・麻布・額装	130.3×97	
42	山本 文彦	1937-	扇風機	昭和45年	油彩・麻布・額装	90.9×72.7	作者寄贈
43	遠藤 彰子	1947-	午睡	平成4年	油彩・麻布・額装	162.1×162.1	作者寄贈
〈版画〉							
44	吹田 文明	1926-	青い花	昭和56年	木版・紙・額装	41×28	照沼毅陽氏 寄贈
45	李 禹煥	1936-	項 J	昭和52年	木版・紙・額装	32.2×41.7	照沼毅陽氏 寄贈
46	李 禹煥		項 F	昭和54年	木版・紙・額装	42×33.2	照沼毅陽氏 寄贈
47	安東 菜々	1948-	Work G-3	昭和59年	シルクスクリーン・紙・ 額装	56×43.9	照沼毅陽氏 寄贈
48	安東 菜々		Work I-3	昭和63年	シルクスクリーン・紙・ 額装	59.8×87.7	照沼毅陽氏 寄贈
49	安東 菜々		Work J-9	平成3年	シルクスクリーン・紙・ 額装	70.8×51.6	照沼毅陽氏 寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 夏 後期 令和元年8月6日(火)～9月23日(月・祝)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス・ディ アズ・ド・ラ・ペー ニャ	1807-1876	池の畔のオークの大樹	19世紀中頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏 寄贈
2	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの 丘からの眺め、ボン トワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行 寄贈
3	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	夢中野干燈	大正14年	紙本・墨画・軸装	62.9×84.6	
5	小川 芋銭		畑のお化け	昭和4年	絹本・彩色・軸装	42.2×57.5	寄託

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
6	小川 芋銭		〈河童百図〉白藤源太の睨らみ	昭和12年	紙本・淡彩・軸装	59.5×59.5	
7	横山 大観	1868-1958	峠の夕	明治36年	絹本・彩色・軸装	40.5×65.5	
8	菱田 春草	1874-1911	菊慈童	明治34年	絹本・彩色・軸装	120×49.8	
9	菱田 春草		秋宵	明治38年	絹本・彩色・額装	35×86.5	
10	木村 武山	1876-1942	イソップ物語	大正1-2年	絹本・金地・彩色・屏風(二曲一双)	各169×182	
11	小杉 未醒	1881-1964	木曾絵詞	明治40年	紙本・淡彩・卷子	16.1×1046	杉田郁子氏寄贈
12	小林 巢居人	1897-1978	水辺画巻	昭和29年	絹本・彩色・額装	56×1750	
13	西村 昭二郎	1927-1999	夕風・夏柳	昭和52,53年	紙本・彩色・屏風(四曲一双)	各167×227	西村淑子氏寄贈
14	小谷津 雅美	1933-2011	夏悠悠	平成14年	紙本・彩色・額装	152.4×220.2	作者寄贈
15	平松 礼二	1941-	路・千秋に越える丘	昭和61年	紙本・彩色・額装	65.3×91	岡野忠男氏寄贈
〈素描〉							
16	石井 鶴三	1887-1973	吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(1)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
17	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(2)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
18	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(3)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
19	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(4)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
20	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(5)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
21	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(6)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
22	石井 鶴三		吉川英治『宮本武蔵』 「二天の巻」より 八重垣紅葉(7)	昭和13年	墨・紙	22.3×33.3	
〈油彩画〉							
23	熊谷 守一	1880-1977	夜	昭和6年	油彩・板・額装	32.5×40.8	
24	中村 彝	1887-1924	静物	大正5年	油彩・麻布・額装	42×52	
25	中村 彝		雉子の静物	大正8年	油彩・麻布・額装	57.5×49.5	
26	中村 彝		伊原元治氏像	大正9年	油彩・キャンバスボード・額装	32.7×23.5	野中藍子氏寄贈
27	中村 彝		老母像習作	大正13年	油彩・キャンバスボード・額装	22.1×14.9	岡崎興氏寄贈
28	高島 達四郎	1895-1976	鳥籠	昭和33年	油彩・麻布・額装	53×65.1	
29	鈴木 良三	1898-1996	銀扇	昭和21年頃	油彩・麻布・額装	80×64	作者寄贈
30	朝井 閑右衛門	1901-1983	画家像	昭和11年	油彩・麻布・額装	130.3×97	
31	山本 文彦	1937-	扇風機	昭和45年	油彩・麻布・額装	90.9×72.7	作者寄贈
32	遠藤 彰子	1947-	午睡	平成4年	油彩・麻布・額装	162.1×162.1	作者寄贈
〈版画〉							
33	吉原 英雄	1931-2007	青い部屋	昭和45年	リトグラフ・紙・額装	70.5×54.5	照沼毅陽氏寄贈
34	磯辺 行久	1935-	WORK	昭和40年	リトグラフ・紙・額装	52.6×39.8	照沼毅陽氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
35	磯辺 行久		WORK '65	昭和40年	レリーフプリント・紙・額装	31.7×23.8	照沼毅陽氏寄贈
36	黒崎 彰	1937-2019	暗号の森5	昭和48年	木版・紙・額装	52.8×37.8	照沼毅陽氏寄贈
37	清塚 紀子	1940-	私の記憶	昭和51年	エッチング・アクアチント・鉛箔・紙・額装	41.1×42.7	照沼毅陽氏寄贈
38	清塚 紀子		航跡 1986-a	昭和61年	エッチング・ソフトグラウンド・アクアチント・シュガーアクアチント・コンデンサー・はんだ・鉛箔・石膏・紙・額装	60.5×44.7	照沼毅陽氏寄贈

●茨城国体開催記念 企画展示<横山大観> 令和元年9月28日(土)~10月27日(日)
*企画展の項(26, 27頁)に掲載

●フランス時間旅行 令和元年12月7日(土)~令和2年1月26日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈I フランス各地の風景〉							
I-①東フランス							
1	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	フランシュ=コンテの谷, オルナン付近	1865年頃	油彩・麻布・額装	60×91	
I-②ブルターニュとノルマンディー							
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	小杉 未醒	1881-1964	楽人と踊子	大正10年頃(c. 1921)	紙本・金地・彩色・屏風(二曲一双)	各168×166	志村國作氏寄贈
4	岡 鹿之助	1898-1978	観測所(信号台)	大正15年(1926)	油彩・麻布・額装	46×55	
5	小堀 進	1904-1975	オンフルール	昭和38年(1963)	水彩・紙・額装	52×68.3	小堀昭氏寄贈
I-③イル=ド=フランス							
6	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め, ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	株常陽銀行寄贈
7	辻 永	1884-1974	サンジェルマンの春	大正10年(1921)	油彩・麻布・額装	53.0×72.5	辻 朗氏寄贈
8	中西 利雄	1900-1948	トリエール風景(現場制作)	昭和5年(1930)	水彩・紙・額装	44.8×57.5	中西利一郎氏寄贈
9	中西 利雄		アンギャン	昭和5年頃(c. 1930)	水彩・紙・額装	56.2×76.5	中西利一郎氏寄贈
I-④南フランス							
10	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
11	熊岡 美彦	1889-1944	カーニュ晩秋	昭和4年(1929)	油彩・麻布・額装	71×89	
12	鈴木 良三	1898-1996	南仏ヴァンスのオリーブ園	昭和5年頃(c. 1930)	油彩・麻布・額装	50.5×61	小泉文子氏寄贈
13	中西 利雄	1900-1948	マルセイユ風景(現場制作)	昭和4年(1929)	水彩・紙・額装	40×51	中西利一郎氏寄贈
14	山口 薫	1907-1968	カッシス風景	昭和8年(1933)	油彩・麻布・額装	65.1×80.3	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
Ⅱ 1920年代 パリの日本人画家たち							
15	藤田 嗣治	1886-1968	横たわる裸婦	昭和2年 (1927)	油彩・麻布・額装	81×100	
16	藤田 嗣治		「小さな職業人たち」 から12点《焼き栗売り》《魚屋》《印刷屋》 《八百屋》《煙突掃除屋》《ポスター貼り》 《音楽家》《砥ぎ屋》 《風船売り》《炭屋》 《掃除人》《古着屋》	昭和35年 (1960)	木版・紙	各19×19	
17	熊岡 美彦	1889-1944	ロシアの女	昭和3年 (1928)	油彩・麻布・額装	115×88	
18	佐伯 祐三	1898-1928	コルドヌリ(靴屋)	大正14年頃 (c. 1925)	油彩・麻布・額装	54×47	
19	海老原 喜之助	1904-1970	雪中行軍	昭和5年 (1930)	油彩・麻布・額装	90.5×72.2	
Ⅲ 描かれたパリ							
20	ポール・シニャック	1863-1935	ポン・ヌフ	1927年	水彩・紙・額装	28×44	
21	ポール・シニャック		パリのシテ島	1927年	水彩・紙・額装	28×43	
22	三岸 節子	1905-1999	エッフェル塔	昭和60年 (1985)	油彩・麻布・額装	110×110	
23	村山 密	1918-2013	夜のノートルダム寺院	昭和57年 (1982)	油彩・麻布・額装	150×150	作者寄贈
24	村山 密		シャンゼリゼ	平成元年 (1989)	油彩・麻布・額装	150×150	作者寄贈
No.	作者名(生没年)	シリーズ名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考	
Ⅳ ドーミエによる19世紀パリっ子の暮らし							
25	オノレ・ドーミエ (1808-1879)	1 家族の情景	夫婦生活 16	1840年	リトグラフ・紙	25.7×21.4	志村巖氏寄贈
26			夫婦生活 18	1840年		23.5×21	
27		2 花の都にはほど遠く…	パリっ子の喜怒哀楽 6	1839年		24.7×18	
28			夫婦生活 45	1842年		25×19.2	
29			善きブルジョワたち 50	1846年		25.6×21	
30			店子と大家 12	1847年		25.5×22.8	
31		3 パリっ子の楽しみ	うるわしき日々 61	1845年		22.2×22	
32			うるわしき日々 83	1846年		24.5×21.4	
33			パリのスケッチ	1853年		21.8×27	
34		4 悪漢はいつの世も…	パリの風来坊 9	1841年		23.8×19.2	
35			パリのお上りさん 5	1844年		23.1×19.3	
36		5 水浴び	水浴び 10	1839年		20.5×26.7	
37			水浴び 30	1842年		20.8×25	
38		6 鉄道	日々の出来事(アクチュアリテ) 246	1855年		18.6×24	
39			鉄道にて 1	1864年		22.2×22.9	
40		7 田園詩	田園詩 18	1845年		25.8×22.2	
41	田園詩 42		1846年	24.5×22			
42	8 海辺のリゾート	慰安旅行の列車 12	1852年	20.8×26.5			
43		水辺のスケッチ 3	1853年	20.2×26.5			

No.	作者名(生没年)	シリーズ名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考	
44	オノレ・ドーミエ (1808-1879)	9ファッション	万国博覧会 22	1855年	リトグラフ・紙	18.5×24.1	
45			日々の出来事(アクトチュアリテ) 437	1857年		20.2×26	
46		10パリの都市改造	日々の出来事(アクトチュアリテ) 47	1850年		21.3×26	志村巖氏寄贈
47			日々の出来事(アクトチュアリテ) 54	1852年		20.2×25.5	
48			日々の出来事(アクトチュアリテ) 59	1852年		18.3×26	

●日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ

前期 令和2年1月29日(水)～3月15日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め, ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行寄贈
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	雪姥と黒狐	昭和2年	絹本・彩色・軸装	102×51	寄託
5	小川 芋銭		祭魚	昭和7年頃	紙本・墨画・軸装	43×52.3	
6	小川 芋銭		園林三月	昭和10年	紙本・淡彩・軸装	45.2×53.5	
7	小川 芋銭		河童	昭和11年	紙本・墨画・軸装	36×29	
8	横山 大観	1868-1958	風の夕	大正11年頃	絹本・彩色・軸装	136×50	
9	横山 大観		四方竹	大正14年	絹本・墨画・軸装	124.3×41.6	
10	下村 観山	1873-1930	日の出, 雪梅	明治41年頃	絹本・彩色・軸装(対幅)	各108.5×41	
11	菱田 春草	1874-1911	柴舟	明治33年	絹本・彩色・軸装	116.2×50.1	
12	木村 武山	1876-1942	日月秋冬	大正期	絹本・彩色・軸装(対幅)	各129×40.1	桧座一臣氏寄贈
13	安田 靱彦	1884-1978	羅浮仙	昭和10年頃	絹本・彩色・軸装	129.5×50.8	
14	榊原 紫峰	1887-1971	雪中孤鹿之図	大正10年	絹本・彩色・軸装	146.1×51.2	
15	小茂田 青樹	1891-1933	山茶花	昭和6年頃	絹本・彩色・軸装	112.2×31.7	
16	速水 御舟	1894-1935	寒林	大正14年	絹本・彩色・軸装	27.8×39.1	
17	小林 巢居人	1897-1978	田園の四季(冬)	大正12年	紙本・淡彩・卷子	22×519	小林登氏寄贈
18	小林 巢居人		氷とける	昭和46年	紙本・彩色・額装	151.5×106	小林恒岳氏寄贈
19	片岡 球子	1905-2008	春の富士(梅)	昭和63年	紙本・彩色・屏風(二曲一隻)	182×182	
20	浦田 正夫	1910-1997	日午	平成4年	紙本・彩色・額装	188×142	作者寄贈
21	那波多目 功一	1933-	アイガー北壁	平成28年	紙本・彩色・額装	207×320	作者寄贈
〈油彩画〉							
22	斎藤 与里	1885-1959	花	昭和10年	油彩・麻布・額装	99.7×72.5	
23	中村 彝	1887-1924	裸体	大正5年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5	
24	中村 彝		静物	大正8年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
25	中村 彝		花	大正12年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
26	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
27	小出 檜重	1887-1931	毛糸の束	大正15年	油彩・麻布・額装	53×72.8	
28	須田 国太郎	1891-1961	椿	昭和15年頃	油彩・麻布・額装	50×61	
29	斉藤 勇太郎	1898-1980	晩き梅(孔子廟)	昭和19年	油彩・麻布・額装	53×64	作者寄贈
30	三岸 好太郎	1903-1934	花	昭和8年	油彩・麻布・額装	79×63	
31	本郷 惇	1904-1984	桜花の町	昭和34年	油彩・麻布・額装	49×72	
32	森田 茂	1907-2009	黒川能 春の舞	平成2年	油彩・麻布・額装	162×130.6	田中忍氏寄贈
33	嶋田 しづ	1923-	息吹く大地に	平成5年	油彩・麻布・額装	181.8×259.1	
〈水彩画・版画〉							
34	難波田 龍起	1905-1997	立像	昭和60年	エッチング・紙	18×14.3	照沼毅陽氏寄贈
35	難波田 龍起		幻想	平成3年	水彩・紙	23.8×35	照沼陽子氏寄贈
36	難波田 龍起		古代を想う A	平成3-7年	エッチング・紙	15×15	照沼毅陽氏寄贈
37	難波田 龍起		古代を想う B	平成3-7年	エッチング・紙	15×15	照沼毅陽氏寄贈
38	難波田 龍起		古代を想う C	平成3-7年	エッチング・紙	15×15	照沼毅陽氏寄贈
39	難波田 龍起		古代を想う D	平成3-7年	エッチング・紙	15×15	照沼毅陽氏寄贈
40	佐藤 忠良	1912-2011	冬(「童心頌」より)	昭和59年	リトグラフ・紙	36.5×28	照沼毅陽氏寄贈
41	佐藤 忠良		おひるね(「童心頌」より)	昭和59年	エッチング・紙	29.5×21.5	照沼毅陽氏寄贈
42	森岡 完介	1941-	Beethoven at the beach—Message 86-8 N	昭和61年	シルクスクリーン・紙	70×105	照沼毅陽氏寄贈
43	森岡 完介		Beethoven at the beach—Message 86-8 P	昭和61年	シルクスクリーン・紙	70×105	照沼毅陽氏寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ

後期 令和2年3月17日(火)～4月26日(日)

*新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、4月18日から休館

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め, ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	株常陽銀行寄贈
2	アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
3	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	若葉と水蒸気	昭和7年頃	絹本・淡彩・軸装	40×51.5	
5	小川 芋銭		春野	昭和11年頃	紙本・淡彩・軸装	44×49	
6	小川 芋銭		筑波春雲	昭和12年頃	紙本・淡彩・軸装	46.5×60.7	
7	横山 大観	1868-1958	朝霧	昭和9年	紙本・淡彩・屏風(六曲一雙)	各173×368	
8	下村 観山	1873-1930	大原之露	明治33年	絹本・彩色・軸装	248×171	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
9	菱田 春草	1874-1911	富士	明治42年頃	絹本・彩色・軸装	40.9×65.2	関澤賢氏寄贈
10	木村 武山	1876-1942	義家勿来関	明治40-41年頃	絹本・彩色・軸装	120.3×50.7	寄託
11	永田 春水	1889-1970	春暉曉艶	大正15年	絹本・彩色・軸装(双幅)	各210×165	
12	清原 斉	1896-1956	宵	昭和30年	紙本・彩色・額装	230.3×194.5	
13	小林 巢居人	1897-1978	田園の四季(春)	大正12年	紙本・淡彩・卷子	22×486	小林登氏寄贈
14	小林 巢居人		きりはれる	昭和48年	紙本・彩色・額装	122×182.5	小林登氏寄贈
15	児玉 希望	1898-1971	林檎花	大正15年	絹本・彩色・屏風(二曲一隻)	197×210	
16	浦田 正夫	1910-1997	牛	昭和27年	紙本・彩色・額装	212×227	作者寄贈
〈油彩画〉							
17	斎藤 与里	1885-1959	花	昭和10年	油彩・麻布・額装	99.7×72.5	
18	中村 彝	1887-1924	裸体	大正5年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5	
19	中村 彝		静物	大正8年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
20	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
21	中村 彝		花	大正12年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7	
22	小出 檜重	1887-1931	毛糸の束	大正15年	油彩・麻布・額装	53×72.8	
23	須田 国太郎	1891-1961	椿	昭和15年頃	油彩・麻布・額装	50×61	
24	斎藤 勇太郎	1898-1980	晚き梅(孔子廟)	昭和19年	油彩・麻布・額装	53×64	作者寄贈
25	三岸 好太郎	1903-1934	花	昭和8年	油彩・麻布・額装	79×63	
26	本郷 惇	1904-1984	桜花の町	昭和34年	油彩・麻布・額装	49×72	
27	森田 茂	1907-2009	黒川能 春の舞	平成2年	油彩・麻布・額装	162×130.6	田中忍氏寄贈
28	嶋田 しづ	1923-	息吹く大地に	平成5年	油彩・麻布・額装	181.8×259.1	
〈版画〉							
29	秀島 由己男	1934-2018	詩画集「静物考」より 〈paper balloon〉	昭和60年	メゾチント・紙(6枚組)	16.9×15.8	照沼毅陽氏寄贈
30	秀島 由己男		詩画集「静物考」より 〈melon〉	昭和60年		17.1×17.3	照沼毅陽氏寄贈
31	秀島 由己男		詩画集「静物考」より 〈cabbage〉	昭和60年		17.5×17	照沼毅陽氏寄贈
32	秀島 由己男		詩画集「静物考」より 〈shell〉	昭和60年		17.6×17.3	照沼毅陽氏寄贈
33	秀島 由己男		詩画集「静物考」より 〈winter cherry〉	昭和60年		17.8×17.5	照沼毅陽氏寄贈
34	秀島 由己男		詩画集「静物考」より 〈myself〉	昭和60年		17.3×16.5	照沼毅陽氏寄贈
35	秀島 由己男		鳥(影の飛来)	平成3年	フォトグラヴェール・エッチング・紙	11.7×21.3	照沼毅陽氏寄贈
36	中林 忠良	1937-	転位'82-地-V(春)	昭和57年	エッチング・アクアチント・紙	57×49	照沼毅陽氏寄贈
37	中林 忠良		転位'85-地-IV	昭和60年	エッチング・アクアチント・コラージュ・紙	26.5×24.5	照沼毅陽氏寄贈
38	木村 秀樹	1948-	Glass Angel 2	昭和57年	シルクスクリーン・紙	76×56	照沼毅陽氏寄贈
39	木村 秀樹		Green Garden	昭和59年	シルクスクリーン・紙	76×56	照沼毅陽氏寄贈

第2展示室

●没後25年 堀井英男(1934-1994) 平成31年4月17日(水)~令和元年6月16日(日)

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm 又は(高×幅×奥行)cm	備考
〈油彩画〉					
1	(無題)	昭和42年	油彩・麻布	145.5×195.2	堀井京子氏寄贈
〈銅版画〉					
2	仮装 No. 6	昭和41年	エッチング・アクアチント・紙	20.9×16.8	堀井京子氏寄贈
3	浮遊	昭和42年	エッチング・アクアチント・ステンシル・紙	57.7×41.9	堀井京子氏寄贈
4	透視窓 No. 4	昭和46年	エッチング・アクアチント・紙	47.5×41.9	堀井京子氏寄贈
5	透視窓 72-2	昭和47年	エッチング・アクアチント・紙	40.2×57.6	堀井京子氏寄贈
6	透視窓 73-3	昭和48年	エッチング・アクアチント・紙	57.3×39.2	堀井京子氏寄贈
7	閉ざされた部屋 No. 1	昭和49年	エッチング・アクアチント・紙	38.9×48.1	堀井京子氏寄贈
8	閉ざされた部屋 No. 3	昭和49年	エッチング・アクアチント・紙	40.7×55.3	堀井京子氏寄贈
9	閉ざされた部屋 No. 4	昭和49年	エッチング・アクアチント・紙	42×58	堀井京子氏寄贈
10	虚構の部屋 No. 2	昭和50年	エッチング・アクアチント・紙	42.3×57.5	堀井京子氏寄贈
11	虚構の部屋 No. 3	昭和50年	エッチング・アクアチント・紙	58.1×42	魚津章夫氏寄贈
12	虚構の部屋 No. 4	昭和50年	エッチング・アクアチント・紙	42.5×58	堀井京子氏寄贈
13	虚構の部屋 No. 9	昭和50年	エッチング・アクアチント・紙	46.5×36.3	堀井京子氏寄贈
14	二つの間に (79-1)	昭和54年	エッチング・アクアチント・紙	42.1×57.3	堀井京子氏寄贈
15	二つの間に (80-6)	昭和55年	エッチング・アクアチント・紙	42.2×57.3	堀井京子氏寄贈
16	二つの間に(80-7)	昭和55年	エッチング・アクアチント・紙	43×57	
17	白の裸形 (Ⅱ)	昭和55年	エッチング・アクアチント・紙	36.2×38.9	堀井京子氏寄贈
18	青のスペース	昭和55年	エッチング・アクアチント・紙	26.7×36.3	堀井京子氏寄贈
19	鳥を飼う人	昭和55年	エッチング・アクアチント・紙(2枚組)	各60×45	堀井京子氏寄贈
20	magic room (82-8)	昭和57年	エッチング・アクアチント・紙	42×58	
21	magic room (82-10)	昭和57年	エッチング・アクアチント・紙	42.3×57.2	堀井京子氏寄贈
22	magic room (82-13)	昭和57年	エッチング・アクアチント・紙	42.3×57.4	堀井京子氏寄贈
23	magic room (84-1)	昭和59年	エッチング・アクアチント・紙	57.8×42.3	堀井京子氏寄贈
24	夜の舞	昭和59年	エッチング・アクアチント・紙	20.9×17.4	堀井京子氏寄贈
25	鳥を追う	平成元年	エッチング・アクアチント・ソフトグラ ンド・ステンシル・紙	18.2×23.9	堀井京子氏寄贈
26	記憶のそとで(89-4)	平成元年	エッチング・アクアチント・ソフトグラ ンド・紙	58×42.5	堀井京子氏寄贈
27	夜の調べ	平成6年	エッチング・アクアチント・紙	9.4×15	堀井京子氏寄贈
〈詩画集〉					
28	『水のさと』	昭和48年	エッチング・アクアチント・紙	47.2×33.8	堀井京子氏寄贈
29	『死の淵より』	昭和53年	エッチング・アクアチント・紙	43.6×33.6	魚津章夫氏寄贈
〈水彩画〉					
30	笑い	平成2年	水彩・鉛筆・雲母・コラージュ・紙	50×66	堀井京子氏寄贈
31	(無題)	平成2年	水彩・ペン・雲母・紙	24.5×33.4	堀井京子氏寄贈
32	開かれた顔 90-2	平成2年	水彩・ペン・紙	23.8×32	堀井京子氏寄贈
33	開かれた顔 90-3	平成2年	水彩・鉛筆・コラージュ・紙	28×38	堀井京子氏寄贈
34	(無題)	平成3年	水彩・紙	36×57.7	堀井京子氏寄贈
35	(無題)	平成3年	水彩・鉛筆・紙	38.7×57.7	堀井京子氏寄贈
36	(無題)	平成3年	水彩・ペン・パステル・紙	55×38.5	堀井京子氏寄贈
37	(無題)	平成3年	水彩・鉛筆・ペン・コラージュ・紙	50×65.6	堀井京子氏寄贈
38	(無題)	平成5年	水彩・ペン・雲母・紙	19.2×28.5	堀井京子氏寄贈
39	王の肖像	平成5年	水彩・ペン・鉛筆・パステル・雲母・紙	50×66	堀井京子氏寄贈

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm 又は(高×幅×奥行)cm	備考
40	水門	平成5年	水彩・雲母・コラーージュ・紙	27.3×40.6	堀井京子氏寄贈
41	麦秋	平成5年	水彩・鉛筆・雲母・紙	27.6×35.5	堀井京子氏寄贈
42	(無題)	平成6年	水彩・ペン・雲母・紙	27.7×34.3	堀井京子氏寄贈
43	闇のかなたに	平成6年	水彩・パステル・コラーージュ・紙	14.5×37.5	堀井京子氏寄贈
44	(無題)	不詳	水彩・パステル・メディウム・紙	77.7×108	堀井京子氏寄贈

●子供の情景 令和元年6月20日(木)～8月18日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm 又は(高×幅×奥行)cm	備考
<I 母子像 ー慈愛の表現>							
1	熊岡 美彦	1889-1944	抱かれたる子供	大正10年	油彩・麻布・額装	122.5×98	熊岡まゆみ氏寄贈
2	永瀬 義郎	1891-1978	母の愛	昭和4年	木版・紺紙・金刷・額装	26.2×19.5	恩地のぶ氏寄贈
3	後藤 清一	1893-1984	母と子	昭和9年	ブロンズ	28×12×19	
4	後藤 清一		母子	昭和12年	ブロンズ	27.5×16.5×13.2	小泉博氏寄贈
5	斎藤 久子	1914-1973	母子像	昭和37年	油彩・麻布・額装	120.5×96	
6	高久 茂雄	1916-1975	母と子	昭和27年	ブロンズ	70.2×14.8×16.8	
<II 子供を描く ー日常と社会>							
7	石井 柏亭	1882-1958	麻雀	大正15年	油彩・麻布・額装	72.7×90.9	
8	石井 柏亭		少女浴泉	昭和11年	油彩・麻布・額装	45×37	
9	小林 古径	1883-1957	少女	大正13年頃	絹本・彩色・軸装	129×41.9	
10	辻 永	1884-1974	画房の一日	昭和6年	油彩・麻布・額装	145.5×97.5	辻朗氏寄贈
11	鈴木 清一	1895-1979	赤い本	大正11年	油彩・麻布・額装	115×115	
12	榎戸 庄衛	1908-1994	風景	昭和23年頃	油彩・麻布・額装	60.5×46	
13	柴田 三千春	1911-1968	遠足にて	昭和22年	油彩・麻布・額装	89×114	作者寄贈
14	坪 豊二	1913-1943	草上二童	昭和14年	油彩・麻布・額装	115×89.5	遺族寄贈
15	堀越 隆次	1916-1984	とりとひと(A)	昭和41年	油彩・麻布・額装	162×112	堀越吟子氏寄贈
16	小又 光	1919-1978	踊る	昭和24年	油彩・麻布・額装	117×91	
<III 家族の中で ー家族像の変化>							
17	小川 芋銭	1868-1938	小六月	昭和12年	紙本・彩色・軸装	55.8×59.5	
18	門井 掬水	1886-1976	夕浜	昭和15年	絹本・彩色・額装	185×226	
19	永瀬 義郎	1891-1978	団欒	昭和30年	ステンシル・モノタイプ・紙・3枚組	各71.4×51.6	
20	桂 ゆき	1913-1991	ひまわりの咲く午後	昭和23年	油彩・麻布・額装	72.5×91.5	
21	山中 現	1954-	The Second Night	昭和59年	木版・紙	61×45	照沼毅陽氏寄贈
<IV 19世紀フランスの版画から ードーミエとマネ>							
22	オノレ・ドーミエ	1808-1879	夫婦生活2	1839年	リトグラフ・紙・額装	23.6×22.8	志村巖氏寄贈
23	オノレ・ドーミエ		五感5 / パリッ子の諸類型 42	1839年	リトグラフ・紙・額装	19.2×23.1	志村巖氏寄贈
24	オノレ・ドーミエ		うるわしき日々10	1844年	リトグラフ・紙・額装	20.8×20.7	志村巖氏寄贈
25	オノレ・ドーミエ		青鞥派 = 女流作家 35	1844年	リトグラフ・紙・額装	23.7×17.8	志村巖氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm 又は(高×幅×奥行)cm	備考
26	オノレ・ドーミエ		パパ2	1846年	リトグラフ・紙・額装	24.5×21.2	志村巖氏寄贈
27	オノレ・ドーミエ		パパ16	1847年	リトグラフ・紙・額装	25.4×22	志村巖氏寄贈
28	オノレ・ドーミエ		女性社会主義者たち 10	1849年	リトグラフ・紙・額装	24.4×20.9	志村巖氏寄贈
29	エドゥアール・マネ	1832-1883	剣を持った左向きの少年 III	1862年	エッチング・紙・額装	26×17	
30	エドゥアール・マネ		腕白小僧・犬と少年	1868-74年	リトグラフ・紙・額装	29×23	

●テーマ展 夢見る近代洋画 令和元年8月20日(火)～10月27日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm 又は(高×幅×奥行)cm	備考
〈異国の地を描く—西洋へのあこがれ〉							
1	丸山 晚霞	1867-1942	アンバレー村	大正元年	水彩・紙・額装	24.5×34.5	
2	藤島 武二	1867-1943	ポンペイの廃墟	明治41年頃	油彩・板・額装	26×35	
3	三宅 克己	1874-1954	バッキンガム宮殿の前	大正期 (1912-26)	水彩・紙・額装	18.9×27.3	
4	児島 虎次郎	1881-1929	ストックホルム	大正11年	油彩・麻布・額装	57.5×67.5	
5	高島 達四郎	1895-1976	ヴィンチ村	昭和49年	油彩・麻布・額装	53×73	
6	鈴木 良三	1898-1996	カーニュ郊外	昭和4年	油彩・麻布・額装	60.5×73	
7	三橋 兄弟治	1911-1996	モンテフリオの古城	昭和51年	水彩・紙・額装	107×147.5	作者寄贈
〈日本の風景を描く—自己の表現を模索〉							
8	黒田 清輝	1866-1924	箱根宿	明治29年	油彩・麻布・額装	41×27	
9	吉田 博	1876-1950	槍ヶ岳	大正10-15年	油彩・麻布・額装	61×80	
10	辻 永	1884-1974	夾竹桃と山羊	大正2年	油彩・麻布・額装	81×81	
11	萬 鉄五郎	1885-1927	風景	明治45年頃	油彩・麻布・額装	40×26	
12	斎藤 与里	1885-1959	夏の小川	昭和18年	油彩・麻布・額装	99.5×80	
13	佐伯 祐三	1898-1928	ガード風景	大正15年頃	油彩・麻布・額装	61.3×72.3	寄託
14	小堀 進	1904-1975	沖縄の海	昭和42年	水彩・紙・額装	87×123	
8	黒田 清輝	1866-1924	箱根宿	明治29年	油彩・麻布・額装	41×27	
9	吉田 博	1876-1950	槍ヶ岳	大正10-15年	油彩・麻布・額装	61×80	
10	辻 永	1884-1974	夾竹桃と山羊	大正2年	油彩・麻布・額装	81×81	
11	萬 鉄五郎	1885-1927	風景	明治45年頃	油彩・麻布・額装	40×26	
12	斎藤 与里	1885-1959	夏の小川	昭和18年	油彩・麻布・額装	99.5×80	
13	佐伯 祐三	1898-1928	ガード風景	大正15年頃	油彩・麻布・額装	61.3×72.3	寄託
14	小堀 進	1904-1975	沖縄の海	昭和42年	水彩・紙・額装	87×123	
〈西洋絵画〉							
19	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	フランシュ=コンテの谷, オルナン付近	1865年頃	油彩・麻布・額装	60×91	
20	オーギュスト・ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈さまざまな女性像〉							
21	遠山 五郎	1888-1928	西洋婦人	大正11年	油彩・麻布・額装	78×91	寄託
22	寺内 萬治郎	1890-1964	働く姿の少女	昭和19年	油彩・麻布・額装	90×71.6	
23	児島 善三郎	1893-1962	婦人像	大正14-昭和3年	油彩・麻布・額装	58×42	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm 又は(高×幅×奥行)cm	備考
24	古賀 春江	1895-1933	婦人	大正中期 (1915-20)	水彩・紙・額装	58×47.5	
25	里見 勝蔵	1895-1981	女	昭和5年頃	油彩・麻布・額装	74×100	
26	前田 寛治	1896-1930	婦人像	大正14年	油彩・麻布・額装	65.5×53.2	
27	東郷 青児	1897-1978	少女像	昭和38年	油彩・麻布・額装	40.8×32.4	村上正氏寄贈
28	中西 利雄	1900-1948	青衣	昭和15年	水彩・紙・額装	73×55	中西利一郎氏寄贈
29	小磯 良平	1903-1988	二人裸婦	昭和31年頃	油彩・パステル等・紙・額装	55.5×70.5	

●夢と幻想の画家 エドワード・バーン=ジョーンズ『フラワー・ブック』特集

令和元年12月7日(土)～令和2年2月24日(月・振)

No.	作品名	原題	制作年	材質・形状	寸法(径)cm	備考
1	霧中の愛	Love in a Mist	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
2	黄金の糸	Golden Thread	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
3	ヤコブの梯子	Jacob's Ladder	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
4	旅人の喜び	Traveller's Joy	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
5	天国の薔薇	Rose of Heaven	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
6	神の花	Flower of God	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
7	黄金の杯	Golden Cup	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
8	蛇の舌	Adder's Tongue	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
9	黄金の門	Golden Gate	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
10	ヴィーナスの鏡	Venus' Looking Glass	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
11	春の鍵	Key of Spring	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
12	天の梯子	Ladder of Heaven	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
13	彼は来ないのかしら？	Comes he not ?	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
14	もつれた愛	Love in a Tangle	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
15	魔法使いの木	Witches' Tree	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
16	海の墓	Grave of the Sea	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
17	黄金の挨拶	Golden Greeting	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
18	黄金の雨	Golden Shower	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
19	炎の荒野	Flame Heath	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託

No.	作品名	原題	制作年	材質・形状	寸法(径)cm	備考
20	ベツレヘムの星	Star of Bethlehem	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
21	朝の栄光	Morning Glories	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
22	風とともに	With the Wind	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
23	目覚めよ、愛しい人よ!	Wake, Dearest!	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
24	壁越しの逢い引き	Wall Tryst	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
25	ヘレネーの涙	Helen's Tears	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
26	世界の驚異	Marvel of the World	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
27	黒い大天使	Black Archangel	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
28	哀しみの樹	Arbor Tristis	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
29	ばらまかれた星の花	Scattered Starwort	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
30	サトゥルヌスの嫌悪	Saturn's Loathing	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
31	ようこそ神の家へ	Welcome to the House	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
32	名誉の褒賞	Honour's Prize	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
33	最も苦い月の種	Most Bitter Moonseed	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
34	白い庭	White Garden	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
35	優しい草地	Meadow Sweet	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
36	幻影を見せるメルクリウス	False Mercury	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
37	火の木	Fire Tree	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託
38	昼と夜	Day and Night	1882-98年	コロタイプ・手彩色・紙・額装	16.6	寄託

●木村武山彩色杉戸絵 令和2年2月27日(木)～4月26日(日)

*新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、4月18日から休館

彩色杉戸23枚(うち17枚は両面)全40面

「松図」8面、「富岳図」4面、「紅梅図」2面、「桐図」1面、「日の出図」2面、「四季草花図」18面(9件)、「柏に笹」4面(2件)、「笹に流水」1面

現・行方市出身で、船舶事業で財を成し、政治家としても活躍した内田信也(1880～1971)が大正8年頃に兵庫県神戸市須磨に建てた邸宅は、その豪華絢爛さから須磨御殿とも呼ばれた。今回展示する彩色杉戸絵は、横山大観らと共に日本美術院の中心として活躍した笠間出身の画家、木村武山(1876～1942)が内田邸のために描き、実際に邸内で使用されていたものである。

平成7年、阪神淡路大震災でこの邸宅は被害を受け、解体された。しかし、幸いにも損傷を免れた杉戸絵は、平成13年、所有者の意向により武山の郷里である茨城の当館に寄託され、定期的に公開している。

3 茨城県芸術祭美術展覧会 《日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン》

●茨城県芸術祭美術展覧会

●会期 令和元年11月9日(土)～11月24日(日)

●主催 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団、茨城県教育財団、茨城新聞社、茨城県美術展覧会

●共催 水戸市、水戸市教育委員会

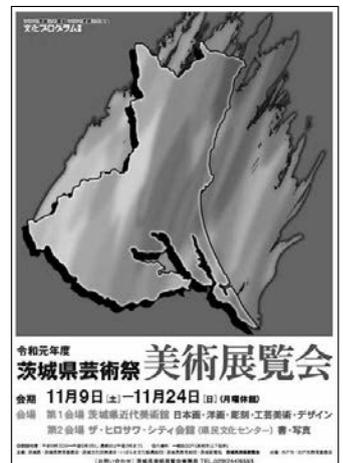
●ポスター B2

●入館者数 7,629人

●観覧料 800円(高校生以下無料)

●陳列点数

日本画	168点
洋画	405点
彫刻	51点
工芸美術	158点
デザイン	69点
合計	862点



ポスター B2

4 第11回 現代茨城作家美術展《現美展》

●会期 令和2年1月18日(土)～2月9日(月振)

●主催等

主催：茨城県美術展覧会／茨城県

共催：茨城県近代美術館

特別共催：(公財)げんでん ふれあい茨城財団／茨城新聞社／NHK水戸放送局

後援：茨城県教育委員会／(公財)いばらき文化振興財団／水戸市／水戸市教育委員会／茨城文化団体連合／(公財)常陽藝文センター／東日本旅客鉄道(株)水戸支社／朝日新聞水戸総局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／産経新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／(株)茨城放送

●ポスター B2

●チラシ A3 2つ折り

●図録 240×250mm 168頁

●開催日数 20日

●入場者数 11,639人

●観覧料 無料

●出品点数 100点

●内容解説

日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書、写真、デザインの各分野で現在活躍中の茨城県在住及び本県関係作家の代表作を展示した。県内の芸術文化の振興、発展に寄与し、併せて新たな創作意欲と新人の台頭を促す展覧会として隔年開催し、第11回展を迎えた。今回は、選抜作家100名の近作100点により、現代茨城の美術の現況を展観した。

●関連事業

企画展ギャラリートーク

担当 出品作家

日時 毎日、午後2時～

高校生による「ギャラリーコンサート」

・日時 1月18日(土) 午後3時45分～4時15分

出演 水城高等学校 合唱部

・日時 1月21日(火) 午後3時45分～4時15分

出演 茨城県立水戸第一高等学校 吹奏楽部

・日時 1月22日(水) 午後3時45分～4時15分

出演 茨城県立水戸第一高等学校 合唱部

・日時 1月23日(木) 午後3時45分～4時15分

出演 茨城県立水戸第一高等学校 吹奏楽部

・日時 1月26日(日) 午後3時00分～3時30分

出演 茨城県立緑岡高等学校 吹奏楽部

・日時 2月5日(水) 午後4時00分～4時30分

出演 茨城県立水戸第三高等学校 音楽科

・日時 2月9日(日) 午後3時00分～3時30分

出演 茨城高等学校・茨城中学校 吹奏楽部

※会場はいずれも 1階エントランスホール

●関連記事

- ・本展芸術界の「今」体感 8月25日【茨城新聞】
- ・県美術館18日開幕「美の殿堂」精鋭100人 1月4日【茨城新聞】
- ・能島さん「多くの人に」 1月11日【茨城新聞】
- ・会派超え、作品一堂に 1月16日【茨城新聞】
- ・県内作家ら100年 秀作集め 1月17日【朝日新聞】
- ・茨城代表100人が秀作 1月18日【茨城新聞】
- ・多くの県民、鑑賞に期待 1月18日【茨城新聞】
- ・創作技法や秘話披露 1月19日【茨城新聞】
- ・県ゆかりの芸術家作品一堂に 1月22日【毎日新聞】
- ・吐玉泉 1月22日【茨城新聞】
- ・現美展を包む音色 1月27日【茨城新聞】
- ・県内作家の作品 間近に 1月29日【東京新聞】
- ・入場5000人到達 1月30日【茨城新聞】
- ・現美展7000人到達 2月6日【茨城新聞】
- ・8000人目に鹿嶋の夫妻 2月9日【茨城新聞】



図録



ポスター B2, チラシ A4